



## THE REPORT OF THE MIE DENTAL ASSOCIATION



◆第三次田所執行部発足

◆平成29年度歯と口の健康週間

三重県審査の結果／郡市歯科医師会レポート

◆第13回定時代議員会

◆平成29年度歯科衛生士研修会

◆第3回三重県警察医研修会



# 三重県歯科医師会報



公益社団法人  
三重県歯科医師会  
<http://www.dental-mie.or.jp/>

2017  
**89**  
No. 687

会長就任にあたって（公益社団法人 三重県歯科医師会 会長 田所 泰）	1
第3次田所執行部発足	2
平成29年度歯と口の健康週間 三重県審査の結果	3
郡市会長メッセージ&歯と口の健康週間事業レポート	8
平成29年度歯科衛生士研修会	20
平成29年度第3回理事会（30年1月にスポーツ歯学の研修会実施へ）	22
第13回定時代議員会 （28年度会計決算を承認するとともに新役員を選任）	24
平成29年度第6回理事会 （診療報酬の低迷を脱するため「か強診研修会」開催へ）	26
県歯常任委員会も新体制で始動	28
平成29年度三重県警察歯科医会定期総会／第3回三重県警察医研修会	32
医療管理（上場株式等の配当所得等の住民税申告不要制度について）	33
<hr/>	
6月・7月会務日誌	34
会員消息	36
障害者歯科センター診療状況	36
新入会員プロフィール	37
告知板 （ ・ 日本顎咬合学会中部支部学術大会のお知らせ ・ はまゆう会特別講演会（2017年秋季）の御案内 ）	38
互助会の現況	40
平成29年2月・3月診療分歯科診療報酬状況	40
三重県歯国保組合&協同組合NEWS	41
編集後記	44

# 会長就任にあたって

公益社団法人 三重県歯科医師会  
会長 田所 泰



本年3月に会長予備選挙に立候補し、6月の定時代議員会において、理事18名・監事2名とともに、各郡市歯科医師会から選出された代議員の承認を得て、新しい執行部に名を連ねることが決まりました。その執行部の中で代表理事、すなわち三重県歯科医師会会長という職務を再度与えていただきましたことは身に余る光栄と受け止めています。また、3期目ということもあり、過去4年間の経験を活かし、これまで以上に会務に全力を注ぎます。

近年、急激に少子高齢化する社会への対応が迫られており、社会保障制度の体系が大きく変わろうとしています。特にこの任期中には、診療報酬・介護報酬の同時改定、国民健康保険の財政運営の都道府県単位化の施行、第7次三重県医療計画・介護保険事業計画策定等に加え、地域医療構想の実現に向けた地域ごとの「地域ケア会議」「地域医療構想調整会議」での具体的議論が展開されます。一方で、「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2017」に「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む」と明記されたように、歯科の重要性はこれまでになく社会から認められつつあり、これに応えていくことが私たち歯科医師の責務と受け止めています。

先に挙げた種々の課題は、必ずしも全て県レベルで対応できるものではありません。国レベルあるいは市町レベルでの対応になることも多々あります。県歯の理事はもちろん、郡市会長を中心とした郡市歯科医師会には優秀な人材が揃っています。また、日歯の主要な委員会にも当県から数名の理事が指名を受けています。歯科医師会の三層構造の中で連携を取りつつ的確な会務の執行を図ります。

具体的な施策としては、地域口腔ケアステーションの機能強化が喫緊の課題です。従来のように、単に訪問診療を促すだけでなく、一歩進めて、誤嚥性肺炎予防のための口腔機能の維持・向上、栄養サポートチームへの積極的参加、がん治療医科歯科連携の充実を図ります。その他、学術研修事業、社会保障・医療保険関連事業、医療提供体制整備事業、調査研究事業、広報活動事業、障がい者歯科医療事業、会員研修・福祉厚生事業についても、さらなる質の向上に努めます。

三重県歯科医師会の会務の執行に当たっては、常々、私が心掛けていることですが、民主的な運営を行うことが大前提です。民主主義の原則は多数決ですが、それは会員全てが種々の情報を共有し、それぞれの立場を踏まえた議論を尽くしたうえで行われるべきものだと考えます。そのために、執行部と会員との間に情報格差が生まれることがないように、『三歯会報』をはじめ、県歯公式ウェブサイトやメールマガジン等の媒体を通じて、可能な限りの情報提供をさせていただきます。郡市会長会議、代議員会においては活発な議論をお願いします。

浅学非才な私ではありますが、このような時期に会務を統括するその責任の重さを改めて感じています。全力を持って会務に取り組む所存です。どうぞ会員の皆様のご協力とご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 第3次田所執行部発足

6月25日(日)に開かれた第13回定時代議員会で、先の役員選挙で無投票当選が決まった理事18名及び監事2名の選任に係る議案が上程され、満場一致で全員が承認された(P.24参照)。代議員会終了後に直ちに第4回理事会が招集され、会長予備選挙当選者の田所 泰氏を代表理事に選出し、第3次田所執行部が正式に発足した。29日(木)に開かれた第5回理事会では、田所会長が今期の所信を表明。三重県歯が公益法人としての役割を果たしていくことが、結果として共益につながるとの認識を示したうえで、歯科健診事業の充実等について、さらなる推進を図りたいとの意向を明らかにした。議事では、三重県警察歯科医の推薦及び関係団体・関係機関等への役員就任について承認するとともに、6つの常任委員会の委員40名を決定した。



新執行部の顔ぶれ

- <上段左から> 浜瀬理事・川瀬理事・鳴神理事・新理事・伊東理事・橋本理事・熊谷理事・伊藤理事・蛭川理事・桑名理事
- <下段左から> 宮田監事・前田常務理事・福森常務理事・早川副会長・田所会長・大杉副会長・羽根副会長・稲本専務理事・太田常務理事・山根監事

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	田 所 泰 (伊 勢)	理 事	鳴 神 茂 幹 (鈴 鹿)
副 会 長	大 杉 和 司 ( 津 )	理 事	川 瀬 哲 人 (桑 員)
副 会 長	早 川 豊 治 (四日市)	理 事	蛭 川 幸 史 (桑 員)
副 会 長	羽 根 司 人 (鳥羽志摩)	理 事	伊 東 学 (四日市)
専務理事	稲 本 良 則 (伊 賀)	理 事	新 達 也 (伊 賀)
常務理事	福 森 哲 也 ( 津 )	理 事	桑 名 良 尚 ( 津 )
常務理事	太 田 賢 志 ( 津 )	理 事	浜 瀬 太 郎 (松 阪)
常務理事	前 田 圭 司 ( 津 )	理 事	伊 藤 法 彦 (松 阪)
理 事	橋 本 淳 二 (鈴 鹿)	監 事	山 根 隆 (四日市)
理 事	熊 谷 涉 (伊 勢)	監 事	宮 田 保 (桑 員)

# 平成29年度 歯と口の健康週間

## 三重県審査の結果

### 親と子のよい歯のコンクール

最優秀	浜地佑佳	怜愛	松阪
優秀	中村伊保	咲陽	桑員
〃	前田利佳	百華	四日市
〃	萩原森太郎	奏真	鈴鹿
〃	栗原文野	めい	亀山
〃	池田京子	悠人	津
〃	福地奈穂子	凜子	伊勢
〃	川原美乃理	心遙	鳥羽志摩
〃	大川真美	清太	尾鷲
〃	平野昌子	杏奈	南紀
〃	津田芽以	葉那	伊賀



### よい歯の児童生徒 審査表彰

最優秀	森本実芙柚	松阪市立第五小学校	松阪
優秀	矢野日南乃	桑名市立大和小学校	桑員
〃	加藤優姫	四日市市立内部東小学校	四日市
〃	山口夏実	鈴鹿市立若松小学校	鈴鹿
〃	伊達もあ	亀山市立野登小学校	亀山
〃	鈴木湊明	津市立南が丘小学校	津
〃	井面瑞稀	伊勢市立進修小学校	伊勢
〃	寺本真	志摩市立磯部小学校	鳥羽志摩
〃	田中駿也	尾鷲市立尾鷲小学校	尾鷲
〃	仲岡朔菜	熊野市立有馬小学校	南紀
〃	南久保穂花	伊賀市立壬生野小学校	伊賀



## 受賞の言葉：親と子のよい歯のコンクール最優秀

## 浜地佑佳さん・怜愛さん

朝のバタバタした時間、夜のゆっくりとした時間を問わず、我が家では私の「歯を磨くよ～」という一声で歯磨きがスタートします。最近では4歳の娘も自分から「歯磨きする～」と言うようになりました。子どもが3人いるので一人ひとりに歯ブラシを渡し、まずは自分で思うように磨いてもらいます。子どもたちはテレビを見ながら磨くことが多く、これは小さい頃から変わらないスタイルです。それぞれが磨き終わると「ママ磨けたよ～、磨いて～」と私のところにやって来ます。私は順番に仕上げ磨きをしながら、子どもたちに鏡を持たせ、「あ、ここはきれいに磨けてる」「ここはまだバイ菌がいっぱいいるよ」「バイ菌がお口の中にいると、むしバイ菌が機械を持ってガリガリ穴を開けてくるよ～」等と話します。すると「わあ怖い～、どこが磨けてなかった？」と心配します。そこで私は、磨けていなかった場所をどうやったらキレイに磨けるかを説明しながら、一緒に歯ブラシの向きを変えて磨いていきます。そうすることで次の日には、昨日磨けていなかったところを意識しながら磨くようになり、歯磨きが上達していききました。そうすると子どもたちも大喜びで「次はこの歯」とすすんで磨いてくれます。

歯磨きが嫌いになった時期もありましたが、そんな時には子どもたちが好きな歯ブラシで歯磨きをするよう工夫してきました。そのため、我が家では仕上げ磨き用の歯ブラシが別にあります。「歯磨き嫌だな～」とならないように、鏡を見ながら楽しく、かつ磨けなかった所をどうしたらキレイに磨けるかを子どもたちと考えながら、毎日歯磨きをしたことが、今回のコンクールの結果に繋がったのだと思っています。最優秀という素晴らしい賞をいただいたことは、娘にとって誇り高いことであり、歯の大切さを改めて再認識した次第です。


私は小さい頃から歯を磨くのが好きで、高校生の時に職場体験に行ったのがきっかけで、歯に興味を持ち歯科衛生士になりました。この賞をいただいて、初めて娘に「ママは歯科衛生士なんだよ」と話しました。これから娘も永久歯に生え変わる時期が来るので、今までよりもキレイに磨くのが難しくなりますが、これからも歯ブラシの向きや、角度等を鏡で見せながら、娘と歯磨きをしていくつもりです。健康な歯をずっと保っていけるように、親子で一緒に頑張っていきたいと思います。


## 親と子のよい歯のコンクール／よい歯の児童生徒審査表彰：審査委員

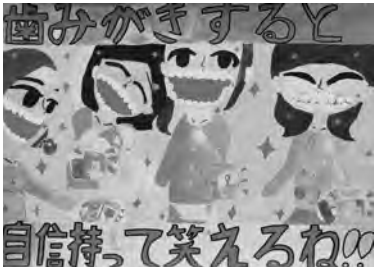
三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課技師  
三重県教育委員会事務局保健体育課充指導主事  
三重県歯科医師会副会長  
三重県歯科医師会常務理事  
三重県歯科医師会理事  
三重県歯科医師会理事  
三重県歯科医師会理事  
三重県歯科医師会公衆衛生委員

奥野ゆたか  
大崎志保  
羽根司人  
福森哲也  
伊東 学  
新 達也  
伊藤法彦  
二之宮洋平、佐野乃里江、市場正訓、久保田幸伸、  
中藤 健、大西薫児、富田 薫、山本英志、東 千尋、  
前川守司、内田準子

# 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

[幼稚園]	最優秀	奥田友里愛	学校法人前島学園和順幼稚園	5歳	伊勢
	2位	平尾藍梨	四日市市立高花平幼稚園	5歳	四日市
	〃	伊藤佑真	松阪市立豊地幼稚園	5歳	松阪
	3位	竹田 絢	亀山市立みずほ台幼稚園	5歳	亀山
	〃	牧野聖海	津市立藤水幼稚園	5歳	津
	〃	岸畑結衣	熊野市立木本幼稚園	5歳	南紀
	佳作	矢島優愛	木曾岬町立南部幼稚園	5歳	桑員
	〃	清原蒼生	伊賀市立桃青の丘幼稚園	5歳	伊賀
	〃	伊藤望結	鈴鹿市立椿幼稚園	5歳	鈴鹿

[小学校低学年]	最優秀	橋野一心	志摩市立志島小学校	2年	鳥羽志摩
	2位	樽見悠由	木曾岬町立木曾岬小学校	2年	桑員
	〃	庄村ののか	津市立大三小学校	3年	津
	〃	浦田大空	伊勢市立四郷小学校	1年	伊勢
	3位	藤山采子	伊賀市立依那古小学校	3年	伊賀
	〃	須小波音	鈴鹿市立庄内小学校	1年	鈴鹿
	〃	大川 凧	尾鷲市立賀田小学校	2年	尾鷲
	佳作	越智愛彩	四日市市立富田小学校	2年	四日市
	〃	石井夢花	亀山市立亀山南小学校	1年	亀山
	〃	野口涼葉	松阪市立中原小学校	1年	松阪
〃	大植心晴	紀宝町立成川小学校	3年	南紀	

[小学校高学年]	最優秀	宮地莉々華	紀北町立西小学校	5年	尾鷲
	2位	市川 楓	四日市市立大矢知興譲小学校	4年	四日市
	〃	小林爽凧	松阪市立朝見小学校	4年	松阪
	〃	岡本絵向実	鈴鹿市立深伊沢小学校	6年	鈴鹿
	3位	森 心乃	桑名市立精義小学校	4年	桑員
	〃	吉岡侑輝	名張市立すずらん台小学校	6年	伊賀
	〃	嶋岡 滂	伊勢市立明野小学校	6年	伊勢
	佳作	上村有夏	鳥羽市立弘道小学校	6年	鳥羽志摩
	〃	伊達栄里	亀山市立野登小学校	6年	亀山
	〃	本多あやめ	津市立大三小学校	5年	津
〃	中西春華	熊野市立入鹿小学校	6年	南紀	

## [中学校]



	最優秀	加藤ひろな	鈴鹿市立白子中学校	3年	鈴鹿
	2位	久世あさひ	松阪市立西中学校	3年	松阪
	〃	加田垂依	紀宝町立矢渕中学校	1年	南紀
	3位	内田奈菜子	四日市市立富洲原中学校	3年	四日市
	〃	田仲真生	津市立橋南中学校	3年	津
	〃	畑中春香	伊勢市立伊勢宮川中学校	2年	伊勢
	佳作	山崎恋波	亀山市立関中学校	3年	亀山
	〃	前川由実	桑名市立明正中学校	3年	桑員
	〃	瀨野寧音	尾鷲市立尾鷲中学校	2年	尾鷲

## [特別支援学級・学校]



	最優秀	村上萌香	亀山市立亀山南小学校	5年	亀山
	2位	石川蓮也	名張市立桔梗が丘東小学校	3年	伊賀
	〃	西田十和	尾鷲市立宮之上小学校	1年	尾鷲
	3位	杉田椋乃助	四日市市立海蔵小学校	2年	四日市
	〃	福田優飛	伊勢市立五十鈴中学校	3年	伊勢
	佳作	羽田優奈	鈴鹿市立深伊沢小学校	5年	鈴鹿
	〃	川邊澄人	津市立安東小学校	3年	津
	〃	大屋比芽那	三重県立聾学校	6年	

## [高等学校]

応募なし

## 審査講評

## 松阪市立豊地幼稚園園長・瀬古久美子

園児・児童・生徒が生涯にわたって歯・口を大切にしている意識の高揚を図ることを目的に実施されている当コンクールに、今年度も県下各地の47園・340校の幼稚園児・小学生・中学生から7,754点の作品応募がありました。各地区から推薦された県審査の作品は、歯と口の健康を願う気持ちや伝えたいことがしっかりと表された力作揃いで、一人ひとりの気付きや思いを大切に、個性や表現の工夫にも注目して審査を行いました。

幼稚園の作品は、口を大きく開けた自分の顔を

表現した作品が多く、のびのびと描かれた楽しい雰囲気の商品ばかりでした。最優秀の奥田さんの作品は、絵の具とパスを効果的に使った明るくカラフルな色調で、いろいろなことを考えながら楽しく歯磨きをしている様子が伝わってきます。2位・3位の作品は歯や口の中をじっくり観察し、顔や口を画面いっぱい力強く描き、背景も工夫された元気いっぱいの作品でした。

小学校低学年の作品は、歯ブラシの持ち方を工夫して歯磨きをしている動きのある作品が多く見



られました。最優秀の橋野さんの作品は、目・鼻・歯や口の中を丁寧に見てしっかりと描かれています。大きく見開いた目やきれいな配色が印象に残る作品でした。2位・3位の作品は、構図の工夫や効果的な絵の具の使い方で、歯もしっかり描き、一本一本歯を丁寧に磨く様子が伝わる表情豊かな作品でした。

小学校高学年の作品は、ポスターが多く、それぞれがテーマに合った図柄や文字を入れ、さまざまな視点で描いた作品が揃っていました。最優秀の宮地さんの作品は、白い歯に自信を持って笑っている女の子の歯が丁寧に描かれ、歯磨き習慣のためにみんなのカバンの中には、歯磨きセットが入っているという一つの提案をしています。2位・3位の作品もそれぞれに、歯を大切にすることが健康的な生活につながるということが伝わってくる明るい色調の構図も工夫された作品でした。

中学校の作品は、豊かな発想力と高い表現力の個性的な作品が揃っていました。最優秀の加藤さんの作品は、人とは違う視点から描かれた巧みな

構図で、丁寧な描写表現と工夫された配色により重厚感ある作品に仕上がっています。2位・3位は、それぞれのテーマに合った清潔感あふれる作品や高い描写力で描きこまれた作品、コピーを工夫した作品等が印象に残りました。

特別支援学級・学校の作品は、歯磨きの大切さを個性的に表した作品が多く見られました。最優秀の村上さんの作品は、二人並んで歯磨きをする様子がしっかりと描かれています。歯や口の中をよく観察して丁寧に描き、歯ブラシを持つ手にも動きを感じました。2位・3位の作品は、歯磨きをしている表情や手の動きもおもしろく、歯を大切にするために、歯磨きを頑張っている気持ちがよく伝わりました。

今年度は、高等学校の応募はありませんでした。

これからも、歯と口の健康づくりに関心を持ち、豊かな発想やのびのびとした表現で作品を描くことを通し、「歯と口の健康」を守る運動が一層広がることを願って講評とします。

### 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査委員

松阪市立豊地幼稚園園長  
伊勢市立神社小学校校長  
三重県教育委員会事務局保健体育課主幹  
三重県歯科医師会副会長  
三重県歯科医師会常務理事  
三重県歯科医師会理事  
三重県歯科医師会理事  
三重県歯科医師会理事

瀬古久美子  
野垣内 宗  
長島浩二  
羽根司人  
福森哲也  
伊東 学  
新 達也  
伊藤法彦



平成29年度

# 郡市会長メッセージ& 歯と口の健康週間事業レポート

平成29年度の『歯と口の健康週間』は6月4日(日)から10日(土)まで、「おいしい」と「元気」を支える丈夫な歯」の標語のもと、「生きる力を支える歯科口腔保健の推進／～生涯を通じた8020運動の新たな展開～」を重点目標に実施され、三重県下でも様々に工夫を凝らした歯と口の健康に関する啓発イベントが催された。また、県下11の郡市歯科医師会では、県歯と同様に新執行部がスタートし、5名の新会長（写真前列）が誕生している。これからの2年間、郡市会の舵取りを担う各会長からのメッセージも併せてお読みいただきたい。



## 県下11郡市会の会長

- <後列左から> 山本会長（鳥羽志摩）・田口会長（伊勢）・長井会長（松阪）・  
星野会長（桑員）・村田会長（伊賀）・生川会長（亀山）
- <前列左から> 齋藤会長（南紀）・芝田会長（四日市）・鈴木会長（津）・  
松井会長（尾鷲）・笠井会長（鈴鹿）

一般社団法人

## 桑員歯科医師会

会長  
星野良行

県の最北端に位置する桑員歯科医師会は、桑名市・いなべ市・東員町・木曾岬町をエリアとしており、現在89名の会員で構成されています。平成24年度から一般社団法人として新たに発足し、桑員地域の住民の歯と口の健康のみならず、さらなる健康寿命延伸のために歯科医療や歯科保健を提供することを目的として様々な活動を行っています。

現在、我が国では団塊の世代が後期高齢者になる2025年を視野に入れながら、持続可能な社会保障制度を構築するための改革が急ピッチで進められています。私たちも地域包括ケアシステムの中で円滑に多職種連携・協働ができるよう、28年7月から「訪問口腔ケアステーション桑員」を立ち上げ、歯科衛生士と協力するとともに、他の郡市会とも情報交換をしながら、少しずつですがその役割を果たそうとしています。今後は一人でも多くの会員の協力を得ながら、かかりつけ歯科医機能を強化して、地域完結型の歯科医療の構築を目指していきたいと思っております。歯と口に関する様々な情報を発信し、桑員地域の住民の健康や生活の質の向上のための活動を続け、皆さんが日々楽しく食事や会話をし、良い笑顔で心豊かな生活が送れるよう会員一同努めてまいります。

## Event Report



6月8日(木)、NTNホールで歯と口の健康週間事業の最終審査と表彰式が行われ、「よい歯の児童生徒」には小学校35校から35名、中学校13校から14名、「親と子のよい歯のコンクール」には2市2町から25組が参加しました。最終審査対象者の口腔内はいずれも良好な状態で順位を付けがたく、「親と子」では親の審査結果が決め手となりました。「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」には幼稚園3園8名、小学校低学年15校53名と高学年9校25名、中学校3校7名、

特別支援学級7校12名の出展がありました。図画は多彩な色をバランスよく使った塗り方で、歯がよく観察されている作品、ポスターでは爽やかで美しい表情に歯が目立つようにした筆使い、顔と口のバランス、歯、文字の配置に工夫を凝らした構図の作品が選ばれました。選考の待ち時間には恒例の伊藤専務理事によるバルーンアートのプレゼントに加え、今回は宮澤理事が日歯PRキャラクター「よ坊さん」の着ぐるみを着て会場を回り、それぞれ子どもたちの人気を集めました。

表彰式では星野会長が「健康長寿には歯が大切で、そのために口腔ケアが重要」と挨拶。木曾岬町教育委員会・山北教育長の祝辞に続く藤田副会長の講評では、「よ坊さん」のビデオを用いて口腔衛生について啓発しました。日展会友の杉田幸平氏からは図画・ポスターの講評が述べられ、最後に星野会長より入賞者に表彰状とトロフィーと記念品が贈呈されました。

(取材：岡本正人)

一般社団法人

## 四日市歯科医師会

会長  
芝田憲治

この度、四日市歯科医師会会長に就任しました芝田憲治です。私は、平成12年に四日市歯科医師会理事を拝命し、15年からは三重県歯科医師会の理事、さらに21年からは専務理事も務めさせていただきました。その間、日歯代議員をはじめとした様々な役職に携わり、日本の医療制度の中での歯科に関わる動きを間近で見てきました。そうした貴重な経験を活かし、四日市歯科医師会及び三重県歯科医師会のさらなる発展に少しでも寄与できるよう邁進したいと考えています。

歯科医師会は三層構造で成り立っている組織ですが、それぞれの立ち位置も理解しているつもりです。その中で郡市会は、開業医主体の色が最も濃い組織であり、郡市の特性に合わせた歯科保健活動が必要になってきます。四日市市は保健所政令市であり、朝日・川越・菰野の3町も含めて四日市歯科医師会が担う役割は大きく、時代の要請の変化に後れを取らない、機敏な事業運営が大切になります。そのためにも三重県歯科医師会と緊密な連携を取りながら、歯科保健活動、地域歯科医療、会員事業をバランスよく実施していきます。

## Event Report



四日市歯科医師会では、29年度の歯と口の健康週間に恒例の『よい歯のコンクール』が行われました。「親と子のよい歯のコンクール」は公募による15組の親子から、「よい歯の児童生徒」は四日市市及び三重郡の各学校から小学6年生47名、中学3年生29名を対象に審査を実施しました。また、「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」は幼稚園18点(8園)、特別支援学級小学校17点(10校)、同中学校3点(2校)、小学校

低学年88点(26校)、同高学年61点(20校)、中学校14点(8校)の中から、歯科保健の啓発にふさわしい作品を選出しました。

表彰式は6月8日(木)に四日市市総合会館で行われ、最優秀賞・優秀賞が授与されました。また、歯科保健活動に永年貢献された四日市市立港中学校・名古恵美子養護教諭と四日市市立内部中学校・鎌田多絵養護教諭に、四日市歯科医師会から口腔衛生賞が贈られました。審査・表彰の様子は中日新聞、地元CTYテレビ「ケーブルNEWS」等に取材・報道されました。

また、「図画・ポスターコンクール」の応募作品は6月1日(木)～8日(木)の期間、四日市市総合会館の1階ロビーに展示され、大勢の市民が数々の力作を楽しんでいました。最優秀作品は来年度の「歯と口の健康週間」及び「さわやか歯科検診」のポスターに起用される予定です。

(取材：伊藤 誠)

一般社団法人

## 鈴鹿歯科医師会

会長  
笠井方尋

この度、鈴鹿歯科医師会の会長に就任しました笠井方尋です。どうぞよろしく申し上げます。

鈴鹿歯科医師会は、鈴鹿市で開業・勤務する74名の会員で構成されています。鈴鹿市民のための公衆衛生活動や歯科保健活動を中心に事業を行っており、健診事業では、学校歯科健診、1歳6か月児・3歳児健診、歯周病検診、後期高齢者歯科健診に加え、昨年からは後期高齢者在宅訪問歯科健診が、今年4月からは妊婦歯科健診が始まりました。口腔ケアステーションも設置から3年目を迎え、年々需要が増加してきています。昨年立ち上げられた鈴鹿市医師会との骨粗鬆症ネットワーク研究会には、今年度初めより鈴鹿亀山薬剤師会も加わりました。こうした活動を通じて、地域包括ケアシステムの構築に向け、多職種間との連携も深めていきたいと思っています。29年3月には鈴鹿市と災害時の歯科医療救護に関する協定を締結しました。大規模災害時に歯科医療が滞ることのないように貢献したいと思っています。

会員全員の協力を得て、より良い本会の運営を行っていききたいと思います。

## Event Report



6月1日(木)、鈴鹿市保健センターで歯と口の健康週間事業が実施されました。今回も鈴鹿市健康づくり課、鈴鹿市学校教育課、三重県歯科衛生士会鈴鹿・亀山支部や歯科材料商等の協力と支援を受けての開催。過ごしやすい天候にも恵まれ、330名の市民が来場しました。

内容としては、「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」「いい歯の8020コンクール」に加え、お口の健康チェックや保健指導、歯科医師による歯科相談・歯科健

診が行われました。「よい歯の児童生徒」の表彰式には鈴鹿市長だけではなく、市のマスコットキャラクター“ベルディ”も来場。緊張していた子どもたちも笑顔になり、一緒に記念撮影をしていました。「いい歯の8020コンクール」は、例年1週間という短い受付期間にもかかわらず定員をはるかに超える多数の応募者があるため、今年は“初めて参加する方”に限定しましたが、それでも54名もの応募があり、その中から35名の方を選出し、当日のコンクールを行いました。

お口のチェックコーナーは、「お口の細菌を見よう」「舌の力を測ってみよう」「使ってみようデンタルフロス」「幼児にも使ってほしいデンタルフロス」「生活習慣と歯周病」「ブラッシング指導」等を行い、人気のコーナーには列ができるほどでした。毎年多くの市民が歯科相談・歯科健診を希望しますが、今年も233名の口腔内を診査しました。

(取材：鈴木紀雄)

一般社団法人

## 亀山歯科医師会



会長  
生川克弥

2期目を務めることとなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

亀山市では、地域口腔ケアステーションこそ立ち上げていませんが、亀山ホームケアネットのシステムを通じて、医科や多職種とより緊密に連携した歯科医療の充実を図っています。前任期中には、亀山市の協力の下、念願の30～70歳までの5歳間隔での無料歯周病検診を実現させました。今後も亀山市民へ、歯周病の全身への影響について啓発を進めていく所存です。さらに今期は、亀山市の地域医療基幹病院である亀山市立医療センターの入院患者への口腔ケア充実に向け、市政と協議を重ねています。そのためにも必要となるのが歯科衛生士の復職支援です。その一環として行政と協力しケーブルTVの番組を製作しましたが、引き続き違う角度からのアプローチも加えていきたいと思っています。自然災害への備えとしては、小さな都市会で現実にはできることを考え、我々の持つ能力を円滑に機能させるため、医科や行政、亀山警察署、その他の職種との協力関係強化を図りたいと考えています。

私どもは県内で一番小さい規模の会ですが、その小回りの良さと会員の団結力を支えに、関係機関、多職種と顔の見える関係を築いて、効果的な歯科保健、福祉活動をより一層進めてまいります。

## Event Report



6月1日(木)、亀山市総合福祉センター及び健康センターで、会員及びスタッフに県職員、職場体験の学生も加わり「親と子のよい歯のコンクール」「フッ素塗布・無料歯科健診・歯科相談」を行いました。

「フッ素塗布・無料歯科健診・歯科相談」には、亀山地区122名・関地区24名の地域の市民らが参加。小児の誤嚥防止のために設置した“寝かせコーナー”では、仕上げ磨き指導と併せてフッ素塗布を行ったため、泣いてしまう子どもが少な

かったようでした。また、参加者の半数近くの方が無料歯科健診を受け、様々な相談にも応じることができました。

「親と子のよい歯のコンクール」では、468名の対象者から選ばれた10組20名を審査。表彰式では、亀山市・櫻井市長から無料歯周病検診の対象者を30歳から70歳までの5歳間隔に拡大することが報告されました。また、生川会長は講評の中で、食生活の大切さと歯肉に対するケアの必要性を伝えました。

三重大学看護学科の学生3名はコンクールの待ち時間を利用し、歯磨き指導とアンケートを実施。事業終了後に行われた反省会の席上では、「仕上げ磨きが難しいが、コンクールを励みに頑張れる」等、受賞者の貴重な感想や意見が発表されました。県職員からは、家庭での望ましい生活習慣を啓発するリーフレットの配布等の活動報告があった他、次年度に向けた改善点が挙げられました。

(取材：山田敏彦)

公益社団法人

## 津歯科医師会

会長  
鈴木晶博

津歯科医師会の会長として新しく執行部を預かることになりました。現在162名の会員が所属し、7つの委員会で事業活動に取り組んでいます。

国が進める地域包括ケアシステムへの歯科医師の関わり方についての議論は、総論から各論へ、より具体的な段階に移ろうとしています。私たちは、▽ライフステージに応じて包括的かつ継続的な歯科医療▽外来から在宅まで切れ目のない歯科医療▽必要に応じた医療連携や他職種連携による歯科医療—を提供することを期待されていると受け止めています。臨床に携わる歯科医師の任務・使命は、地域の方たちの口腔に関わる疾病の治療と予防、そして公衆衛生活動に尽きます。その公衆衛生活動の整理と割り振りが歯科医師会の役割であり、同時に地域の臨床医である会員を守ることが地域住民の歯と口の健康を守ることに繋がる組織であると信じています。会員全員がこの意識を共有して事業に臨めるよう心掛け、歯科医師会がその活動をしっかりサポートしていきたいと思えます。

多くの大先輩たちが愛し、育ててくれた歯科医師会を次の世代へしっかりバトンタッチできるよう、微力ながら頑張りたいと思えます。

## Event Report



6月4日(日)、津リージョンプラザで、今年で29回目となる「歯の健康展」を開催しました。

今年も歯科健診や口腔衛生指導を受けた市民が300名を超え、歯科医師会による歯の健康相談や口腔がん検診も好評を博した他、歯科技工士会による石膏模型の色塗り体験、栄養士の栄養相談・血流測定、食生活改善推進協議会によるクッキー作りの各コーナーも人気でした。また、フッ化

物への関心が高く、今年も約100名が会場でのフッ化物塗布を希望されました。

イベントとしては午前には「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の、午後には「親と子のよい歯のコンクール」「いい歯の8020コンクール」の審査・表彰が、それぞれ行われました。今年は午前、午後ともに前葉市長の臨席の下で表彰式が行われ、参加者全員で記念撮影が行われ大変盛り上がりしました。

28年度には8020達成者が50%を超え、12歳児のDMF指数が1.0を切っています。歯と口の衛生予防の重要性が理解されてきているからだと思えます。

これからもイベントを通じて口腔衛生の普及に寄与できればと思います。

(取材：増井正大)

一般社団法人

## 松阪地区歯科医師会

会長  
長井雅彦

松阪地区歯科医師会は松阪市・多気郡（多気町、明和町、大台町）の1市3町の歯科医師で構成されており、会員は110名です。現在までに、管内全ての市町で歯と口腔の健康推進条例が制定されています。特に松阪市では条例の大きな後押しもあり、平成30年度からいよいよ小学校においてフッ化物洗口がスタートします。初年度は6校の1年生から始め、順次対象を拡げていく予定です。

14年に設置された口腔ケアステーションは全国的にも先駆的な存在で、大きな成果を上げてきました。その活動実績は毎月会誌に掲載され貴重な資料となっています。毎年6月に開催されている「歯と口腔の健康まつり」も今年で29回目となりましたが、地域に根付いたイベントとなっており、今年も2,000名を超える市民が訪れました。さらに会の公式ウェブサイトも充実を図っており、一般向けには歯科医師会の活動の案内、会員向けには事業報告を豊富な写真を交えてお伝えしています。

執行部は今期から副会長を3名体制とし、新たに専務理事を置きました。理事も4名が入れ替わり、フレッシュな陣容で会務に臨むこととなっています。これからも地域の歯科保健にますます積極的に取り組んでいきたいと考えています。

## Event Report



松阪地区歯科医師会では、毎年6月に松阪市との共催で、松阪市文化会館を中心会場として、「歯と口腔の健康まつり」を開催しています。この事業は、平成元年に市民の間から「歯・口腔についてのイベントや歯の健康相談をして欲しい」との要望が寄せられたことから、すでに実施していた「よい歯のコンクール」を発展させ「歯の健康まつり／89よい歯のコンクール」としたのが始まりです。当初は土曜の午後に行われていましたが、14年からは日曜に変更し、29回目となる今年は

6月4日(日)に行われました。第1回は約1千名の市民が訪れたとの記録が残っていますが、今年は天候にも恵まれ、来場者が2千名に達しました。

午前中に8020達成者を対象とした「歯っぴいライフコンクール」の審査と幼稚園児及び小・中学生の「よい歯のコンクール」最終審査を実施。12時10分からのオープニングセレモニーに続いて各表彰が行われました。1時30分からは来場した市民を対象に、一般歯科・矯正歯科の相談と歯科健診を行いました。無料フッ化物塗布・洗口コーナーは例年大好評で、たくさんの市民が訪れます。地域の歯科衛生士会・歯科技工士会・薬剤師会の協力も仰ぎ、各コーナーのブースも大賑わいです。3時30分からの大抽選会は立ち見も出るほどの混雑となり、大変な盛り上がりでした。市民の皆さんに楽しく過ごしていただく一日であるとともに、松阪地区歯科医師会としても、結束して一つの事業を成し遂げる有意義な一日となっています。

(取材：北野 晋)



一般社団法人

## 伊勢地区歯科医師会

会長  
田口 昇

この度、再任により2期目を任されました伊勢地区歯科医師会会長の田口 昇です。

伊勢地区は伊勢市・玉城町・大紀町・南伊勢町・度会町の112名の会員で構成され、高齢者人口の増加に伴う地域医療構想への対応、沿岸部を含む地域への災害対応、口腔がん検診事業を現在、執行部を中心に進めています。今年度から南伊勢町と度会町で歯周病検診が実施され、地区内の全ての市町で歯周病検診・妊婦歯科健診が行われることになり、合併時の目標の一つ達成することができました。また、歯周病検診の対象年齢の拡大、南伊勢町の70歳高齢者口腔総合健診の早期実現、玉城町「ハタチの歯科健診」の他市町での実施、子育て世代の歯科健診の新規事業化に向けて、伊勢地区歯科医師連盟と緊密に連携し行政に働き掛けています。地域包括ケアシステムによる多職種との連携では、現在、糖尿病重症化予防における歯周病治療の必要性を医師会とともに推進し、さらに口腔ケアステーションの機能充実を目指しています。1期目は本会が地域住民に求められていること、やるべきこと、そして本会の立ち位置を把握・確認することに2年間を費やしてきましたが、今期はこれまで得てきたことをもとに、会員の共益に繋がる会務運営を引き続き行っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## Event Report



6月4日(日)、伊勢市御園町のハートプラザみそので、「歯と口の健康週間」表彰式が開催されました。

朝から快晴の天気の下で幕が開き、集合予定時刻より15分も早い8時30分の時点で、歯科医師会会員はもちろん、行政や教育委員会、歯科衛生士会、伊勢保健衛生専門学校・歯科衛生学科の学生らもたくさん集まっていました。

表彰式及び審査会場、受付等のセッティングは前日までに終わっており、滞りなく受付が開始されましたが、「よい歯でいきいき」の候補者の方々は受付開始の30分前には来場し、準備万端のようでした。受付完了後、順次、審査に移行しました。今年も若い候補者たちに審査の待ち時間を有意義に過ごしてもらうため、伊勢保健衛生専門学校の学生らが紙芝居等を行い、目立ったトラブルもなく、審査が終了。審査の後にはイセシマンショーも開催されました。

受賞者が出揃ったのを受け、直ちに広報委員会が冊子と表彰状を印刷。10時45分から表彰式が始まりました。多くの来賓が集い、厳粛ながらもやや堅苦しい会場の雰囲気イセシマンが和ませ、表彰式の主役である子どもたちのいい思い出となったことと思います。

(取材：佐々木和宏)

一般社団法人

## 鳥羽志摩歯科医師会

会長  
山本 修

今期も引き続き、5期目となる会長職を務めさせていただくこととなりました。長くなればなるほど、県歯の活動、日歯の活動、地域の現状等にも理解が深まり、良好な人間関係も構築され、会務の運営にとってはプラスになる部分が多くあります。しかし一方では、慣れによる慢心、マンネリ化がマイナスとして働く可能性もあります。今後は良い部分は活かし、悪い部分は改善しながら、真摯に会務を務めていきたいと思えます。

鳥羽志摩地域は特に少子高齢化が深刻になり、医療介護の環境はますます厳しいものになることが予想されます。このような中で地域の特性を考えた取組みが必要なものや、後期高齢者の歯科健診、地域口腔ケアステーション設備整備事業等について日歯・県歯と連携しながら取組み、これまでの経験を活かしながら、会員の診療環境の改善と地域歯科保健の向上のために努めていきたいと思えます。これまで長きにわたり会長職を無事に務めてこられたのは、会員の理解と協力の賜物と感謝しています。今後に向けて、より一層のご支援をいただきながら、会員にとっても、地域の住民にとってもより充実した歯科医師会となるような活動に努めていきたいと考えています。

## Event Report



残念ながら、今年度から「よい歯のコンクール」のイベントであった「お口の健康まつり」が開催できなくなってしまいました。

それに伴い審査・表彰の方法が大きく変わりました。まず「親と子のよい歯のコンクール」「よい歯の児童生徒」とともに、健診の段階で口腔内の写真を撮影するとともに、診査書類への記入を詳細に行うようにしました。6月7日(水)に実行委員会のメンバーによる書類審査で候補者を絞り込ん

だ後、6月11日(日)の通常総会の日に、候補者の写真をもとに、健診を担当した会員の意見も交えての最終選考を行いました。

「親と子」の場合は、親の口腔内の状態に明らかな差があるため、比較的スムーズに選考することができました。「児童生徒」はどの子どももう蝕がないため、歯並びまでしっかりとチェック。最後までどの子を選ぶのか難しかったのですが、軽微な叢生やわずかな捻転等を考慮して選考されました。

表彰については、志摩市は7月20日(木)に市長公室で市長、教育長立ち会いの下、表彰式が行われました。鳥羽市では10月15日(日)に開かれる「ひだまりフェスタ」というイベント(鳥羽市主催の健康祭)の中で、市長、教育長より表彰が行われる予定です。いずれも市の広報誌やケーブルテレビ等を通じて広報していきます。

(取材：錦戸 崇、山本 修)

一般社団法人

## 尾鷲歯科医師会

会長  
松井俊哉

この度、尾鷲歯科医師会会長に就任いたしました松井俊哉です。どうぞよろしくお願いたします。

人口減少や高齢化の著しい地域ですので、前会長が設立した尾鷲口腔ケアステーションの運営や成人歯周病検診等について、地域医師会、薬剤師会とも連携しながら、充実を図っていきたいと思っています。一方、子どものむし歯予防も大きな課題であり、フッ化物洗口、学校歯科保健指導にも力を注ぎたいです。

また、東海・東南海地震が起きた場合には確実に津波の被害を被りますので、仕方がないと諦めるのではなく、歯科医師会として何をすべきか、何ができるのかを考え、消防・警察等とも十分なシミュレーションを行いたいと思っています。

今まで歯科医師会を支えてくれた地域住民への感謝の気持ちを忘れずに、「愛される歯科医師会」となるために、役員、会員一丸となって誠実に事業に取り組んでいきたいと思ひます。

## Event Report



6月8日(木)、紀北教育会館で歯と口の健康週間事業「よい歯の児童生徒」の最終審査及び表彰が行われました。

紀北町及び尾鷲市の小・中学校の中から小学生の部15名、中学生の部6名が最終審査に選ばれ、最優秀賞と優秀賞がそれぞれ1名ずつ表彰されま

した。最終審査に臨んだ児童・生徒の口腔内は、毎年のことながら甲乙つけがたく、審査担当者も順位をつけるのに苦慮していました。

5月25日(木)には「親と子のよい歯のコンクール」の審査が行われました。こちらは189組の対象から最優秀賞1組、優秀賞2組が選ばれました。今回最優秀賞に選ばれた方は昨年も兄弟が参加しており、前回は優秀賞に選ばれたとのことでした。また、今回の優秀賞の1組は母親が歯科衛生士ということもあり、口腔衛生が実践されていました。

低年齢児のう蝕リスクの高い地域ですが、地域の歯科医師や様々な関係者の努力、啓発活動等により、年々口腔内の状態が良好な子どもたちが増えつつあることに喜びを感じます。

(取材：東 千尋)

一般社団法人

## 南紀歯科医師会

会長  
齋藤友紀

今年度より南紀歯科医師会の会長に就任しました齋藤友紀です。よろしくお願いいたします。

南紀地区は三重県の最南端に位置し、熊野市・御浜町・紀宝町の3市町で人口約37,000人の地域です。近年では世界遺産に登録された熊野古道が人気ですが、御浜町はミカンの産地としても有名です。その他、熊野地鶏、美熊野牛、新鮮な魚や伊勢海老等、特産品も多数あります。高速道路もどんどん延長され交通の便も良くなってきています。その一方で、過疎化、少子高齢化、南海トラフ地震を想定した災害対策等、大自然豊かな土地ならではの課題も山積しています。

南紀歯科医師会としましては、医師会、歯科衛生士会、行政機関等と協力しながら地域に貢献していきます。具体的には口腔ケアステーションを中心とした在宅医療の充実、フッ化物洗口を中心としたう蝕予防、地域防災対策会議等への積極的な参加等の活動を通じて、地域に密着し、地域住民に信頼されるよう、会員22名一丸となって努めてまいりたいと思います。

## Event Report



6月1日(木)、熊野市文化交流センターで紀南学校保健会とともに「よい歯の児童生徒」の審査と「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の審査を行いました。冒頭、齋藤新会長が挨拶に立ち、「むし歯ができるかどうかは、①むし歯菌の量 ②ショ糖の摂取量 ③歯の強さ一等が影響します。①は歯ブラシやフロスで除去し、②は甘いものを控えたり、食べた後にはすぐうがいをしたりといった対策を、③はフッ素の応用等で歯を強くできます。また、むし歯は早期発見・早期

治療で比較的簡単に治せますので定期的に歯科医院へ通って下さい」とお話ししました。その後、3名の会員による口腔内審査が行われ、有馬小学校の仲岡朔菜さん、新鹿中学校の大川航輝さんが最優秀に選ばれました。

同日、紀宝町保健センターでは「親と子のよい歯のコンクール」が開かれ、管内から7組の親子が参加。最優秀賞には紀宝町の平野昌子さん・杏奈さん親子が選ばれました。昌子さんは「以前、歯科で診てもらった時に歯石の付きやすい場所を教えてもらい、気を付けて磨くようにしています」と話されました。審査に当たった2名の会員は「今年はレベルが高く、選考が大変でした」と講評。最後に皆で記念撮影し、参加した親子はにっこりと白い歯を見せていました。

どちらの審査も地元紙面で紹介され、歯と口の健康週間のアピールに役立っていました。

(取材：中本雅規)

一般社団法人

## 伊賀歯科医師会

会長  
村田省三

伊賀歯科医師会会長続投になりました村田省三です。平素は、当会活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今期におきましても、地域住民の健康寿命延伸と健康格差是正等に対し、歯科保健を通じて何ができるのかを考え、微力ながらも謙虚に、ひたむきに、地域歯科保健活動に取り組んでいく所存でございます。また今期は、現在約70%は自立高齢者であることに着目し、生活習慣病発症予防、重症化予防とフレイル予防に関する歯科口腔保健の取組みにも力を入れていきたいと考えています。

関係の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## Event Report



6月4日(日)、ハイトピア伊賀で平成29年度歯と口の健康週間事業として、「よい歯のコンクール」を開催しました。開会式典では村田会長に続き、伊賀市健康福祉部長からも挨拶がありました。

「親と子のよい歯のコンクール」には10組の親子が、「よい歯の児童生徒」審査には小学生35名、中学生15名が参加しました。会場では「指型採得の模擬体験」、歯科技工士会による「歯科技工物の展示コーナー」、歯科衛生士会による「バルーンアートコーナー」が設けられ賑わいました。

児童生徒が審査会場に移動した後、付き添いの保護者を対象に歯科医師から「災害時の口腔ケア」と題した講話を実施。講話後にはフルートアンサンブルとして活躍している「アンサンブル ル・シエル」による演奏が行われ、穏やかな時間を過ごしてもらうことができました。また、別室で審査をした児童生徒には、審査後「外傷時の対処」と題した講話を行い、事故時の対処について学んでもらいました。

表彰式では「親と子」並びに「児童生徒」の最優秀表彰、優秀表彰と併せて「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の最優秀表彰も行われました。表彰式終了後、自分の描いた図画の前で誇らしげにカメラにピースサインをする幼稚園児の笑顔が印象的でした。今年も伊賀歯科医師会会員、歯科衛生士会・歯科技工士会の会員の協力を得て盛況のうちに終了することができました。

(取材：井上健三)

# 平成29年度 歯科衛生士研修会

平成29年6月11日（日）

三重県歯科医師会館

6月11日（日）、平成29年度歯科衛生士研修会が開かれ、県内で勤務する194名の歯科衛生士が受講した。今年度は長野県大町市開業の金子 至氏が「歯周治療は歯科衛生士で決まる！～歯科衛生士のスキルアップに必要なこと～」と題して講演。金子歯科医院では、主訴を解決する対症療法から「予防」に重点を置く歯科医療への転換を行い、現在はひと月に500名以上のメンテナンス患者が来院するとのこと。この日の研修会ではこうした診療所の仕組み作りについて重点的に紹介された。講演を通じて、歯科衛生士のスキルアップには、雇用する側の歯科医師の理解と協力が重要であることも痛感された。

（理事・伊藤法彦 記）



金子氏は、歯周病のメンテナンスの主役は歯科衛生士であり、メンテナンス患者が増えるにつれて歯科衛生士の果たす役割は増大すること、そのためには常にスキルアップを心掛けることが必要不可欠であると強調。さらに、病態別の歯周病の効果的な治療法や経過観察の重要性について20年以上の長期経過症例の写真を交えて詳述した。記録を取ること（定期的な口腔内写真撮影、デンタルX線写真撮影）の意義についても解説し、撮影した写真の保存法も含めて、診療所の中でシステム化することが大切であると述べた。

22年度に保険診療に導入されたSPTの算定等、診療報酬についても言及し、28年度改定で新設された「かかりつけ強化型歯科診療所」の施設基準を満たすことによりSPTの評価が高くなり、保険診療中心でも十分に経営が安定すると述べた。

臨床のスキルアップは当然のことながら、診療報酬についても正しく理解していることは、より優れた歯科衛生士としての資質の一つであるとし、いま行っている歯周治療が、自分が勤務する診療所にどれだけの利益をもたらしているかも理解するよう求めた。

さらに、スキルアップの手段の一つとして、歯周病学会の認定歯科衛生士を目指すことが推奨された。学会への入会が第一条件で、さらに歯周病患者5症例について、治療からメンテナンス期までの経過をまとめて発表する必要があるとのこと。症例をまとめるには該当患者の口腔内写真撮影、デンタルX線写真撮影等の必要があり、様々な時間的制約も出てくるため、勤務する診療所の院長らの協力が必須になるとのことだった。

## 受講者体験記

### 出口愛梨さん（四日市・かわかみ歯科）

現在、日本人の成人の8割以上が歯周病に罹患していると言われる中で、歯科衛生士の活躍の場が増えています。自分のスキルを高めることは大切ですが、「この患者さんを治したい、歯周病の状態を安定させたい」と思う強い気持ちが最も重要だと再確認できました。

今回の講義を受けて、歯周治療を進めていくうえでの重要なポイントをたくさん学ぶことができました。口腔内写真やレントゲン、CT等、視覚で患者さんに訴え、理解を深めてもらい、信頼関係を今よりもっと築いていきたいです。また、炎症が改善するだけでなく、病状や歯肉の形態を長期に安定できるように患者さんに寄り添った治療計画を立てていきたいです。

「症状の悪いところを治して終わり」ではなく、なぜそうなってしまったのか、原因を探り、その根本的な原因を除去することがいかに重要かも感じることができました。口腔内に問題が起こるということは必ず何らかの原因があるはずなので、常に疑問を持ちながら、日々の臨床の場で患者さんに寄り添っていきたいです。また、5年・6年先でなく、10年・20年先の口腔内を診られるよう、自分自身も努力していきたいと思いました。

### 内田さん、大峯さん、林さん、福山さん、松村さん、松本さん（津・すずき歯科）

三重県歯科医師会や歯科衛生士会の研修会は、日々の業務を見直す大変良い機会となっています。今回の研修会には、当診療所より経験年数1年目から25年超えまでの6名の歯科衛生士が参加させていただきました。

講師の金子先生のお話は、どの年代の歯科衛生士にも通じる内容で、経験の浅い歯科衛生士にも、とても分かりやすいものでした。心理的な面では、患者さんのモチベーションアップのための工夫や、信頼関係を構築することの大切さを話していただきました。技術面では、歯周病タイプ別のケア方法や、患者さん中心の予防の考え方を学びました。当院はメンテナンスで来院される患者さんが多くありますが、患者さんと未長くお付き合いすることの責任を改めて自覚することができました。まだまだですが、どのようなタイプの患者さんにも“伴走者”であり続けることを目標にしたいと感じました。

参加者それぞれが日々の診察のヒントを持ち帰り、当日参加できなかったスタッフと情報を共有しました。興味深いお話が続き、時間が短く感じられました。これからも、研修会には積極的に参加し、多くの知識や先生方の経験を見聞し、そこに自分の経験をプラスして一人ひとりの患者さんへ、“ベター”“ベスト”のケアを指導できるよう、頑張っていきたいと思います。



平成29年度

June

## 第3回理事会

平成29年6月1日(木)

三重県歯科医師会館

## 30年1月にスポーツ歯学の研修会実施へ



6月1日(木)、平成29年度第3回理事会が開かれた。田所会長は、5月26日(金)の都道府県会長会議について報告。「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会報告書」や経済財政諮問会議等、歯科保健医療の重要性について外部からの言及が相次いでいることを、「日歯と同様に力強く受け止めている」と述べた。また、5月31日(水)の第532回中医協総会に提出された歯科医療の現状を分析した資料について

詳しく紹介。前田理事からも、例年より早く歯科医療が議題となったことを含め、30年診療報酬改定に向けた展望が示された。早川副会長は今年秋の「医療ネットみえ」のシステム更新に併せ、歯科医療機関については「がん患者医科歯科連携」「スポーツマウスガード」等の情報も盛り込むよう要請していることを報告。学術委員会からも、33年に三重県で国体が開催されることを踏まえた取組みの一環として、30年1月開催の学術研修会のテーマをスポーツ歯学とする方針が示され、大筋で了承された。

## 委員会事業等報告

## ●社会保障委員会



【事業活動】自主懇談・個別指導、社保講習会(5/25、28)【出席会議】新規集団指導(5/18)【報告事項】社保講習会アンケート結果、疑義解釈(その11)、第21回医療経済実態調査協力依頼(日歯)、社保・国保審査委員の交替

## ●医療管理委員会

【事業活動】歯科衛生士職業説明会打合せ(4/6)、歯科助手講習会(第2回:5/11、第3回:5/14、第4回:5/21)【出席会議】三重県救急医療情報センター第11回定例理事会(5/15)【報告事項】日歯・女性歯科医師就業支援サイトへの求人申込み(1件)、BLSヘルスケアプロバイダーコース(10/22)、税務調査アンケートの実施、地域医療連携推進法人制度への会員歯科診療所の参画に向けて(日歯)、東海信越地区歯科技工士・歯科衛生士養成学校定員・受験者数・入学者数の調査結果、Yahoo!/Googleディスプレイ広告5月分状況、『三歯会報』6・7月号植村顧問記事、歯科相談(4件)【協議事項】「医療ネットみえ」への歯科情報の追加



## ●学術委員会



【事業活動】第17回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会(5/13)【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報(HP)、愛知学院大学歯学部附属病院との連携方法【協議事項】第2回学術研修会の日程と講師(案)

## ●公衆衛生委員会

【事業活動】神島小・中学校における歯科保健指導(5/25)【出席会議】三重県学校保健会第1回理事会(5/11)、日学歯・生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業連絡協議会(5/17)、第22回三重県歯科保健大会第1回実行委員会、第1回食支援担当者会議、第10回みえ歯ートネット運営協議会(5/18)、『口腔健康管理に関するシンポジウム』(日歯、5/20)、第1回三重県がん対策戦略プラン策定検討部会

## その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 介護保険給付審査会報告

## 議題

- 第1号：第13回定時代議員会の招集に関する件
- 第2号：第13回定時代議員会第1号議案／平成28年度三重県歯科医師会会計決算の承認を求める件
- 第3号：第13回定時代議員会第2号議案／収益事業部門に於ける平成28年度分税申告に関する件
- 第4号：第13回定時代議員会第3号議案／歯科保健文化賞受賞者に関する件
- 第5号：第13回定時代議員会第4号議案／役員の変更に関する件
- 第6号：日歯代議員・予備代議員について

(5/30)【報告事項】第9回かむかむクッキングコンクール実施要領、食と健康フォーラム(10/9)、第66回三重県学校歯科衛生大会(8/24)、三重県後期高齢者歯科健診の登録継続【協議事項】第67回全国学校歯科医協議会実施要項

## ●広報情報委員会

【事業活動】FM三重『はぴはぴ子育て』(5/12放送)、歯と口の健康週間報道回り(5/18)【報告事項】三重テレビ「高校野球インフォマーシャル」

## ●災害時の対応・体制に関する委員会



【報告事項】SECOM登録状況(5/29現在)、三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町総合防災訓練

## ●日歯委員会報告

【社会保険委員会】共同指導立合(6/1・2、富山)

## 協議事項

- ・ 第22回三重県歯科保健大会について

# 第13回定時代議員会

平成29年 6月25日（日）

三重県歯科医師会館

## 28年度会計決算を承認するとともに新役員を選任

6月25日(日)、第13回定時代議員会が開かれ、28年度保健衛生賞の表彰が行われた（受賞者は下記の12名）。田所会長は、▽日歯・第185回定時代議員会（6/15・16）▽同30年度制度・予算要望▽「骨太の方針2017」▽28年度歯科疾患実態調査—について報告するとともに、8月6日(日)に行われる県医師会との合同研修会への参加を呼び掛けた。議事では28年度会計決算等が承認された他、先の役員選挙で無投票当選が決まった理事18名及び監事2名の選任が満場一致で承認された。

### 公益社団法人三重県歯科医師会 平成28年度保健衛生賞受賞者



森 正 樹 氏	桑 員
石坂つや子氏	四日市
羽田 篤 氏	四日市
中條 昭 博 氏	鈴 鹿
樋口良三氏	津
山本 覚 氏	津
村田耕一氏	松 阪
小林 寿 氏	松 阪
荒井美智子氏	伊 勢
高橋 賢 氏	鳥羽志摩
宮原 慎 兒 氏	尾 鷲
亀井正明氏	伊 賀

### 選挙管理委員会報告

中西委員長より任期満了に伴う役員選挙について、6月1日(木)に立候補の届け出を締め切ったが、定数を超えなかったため、18名の理事立候補者及び監事立候補者2名が当選人となったことが報告された。また、日歯代議員及び予備代議員に

ついても、田所 泰氏(伊勢)と稲本良則氏(伊賀)が代議員に、羽根司人氏(鳥羽志摩)と太田賢志氏(津)が予備代議員に決定したことが併せて報告された。いずれも再任。

### 会長報告

#### 日歯・第185回定時代議員会

6月15日(木)・16日(金)の両日、日歯の第185回定時代議員会が開かれた。代議員質問で

は、東海信越地区を代表して稲本専務理事が大学教育や臨床研修における日歯の貢献の可能性について質し、日歯執行部は歯学部生や臨床研

修医が歯科医師会と出会う場を拡大することについて前向きな姿勢を示した。議事では28年度決算や次期役員を選任に係る議案の他、日歯福祉共済保険規則の一部改正が承認された。改正後は、80歳以上の死亡及び障害退会の共済保険金額が従来の400万円から300万円に引き下げられる。代議員会終了後には直ちに理事会が開かれ、執行部の役職及び所管が決定された。三役は留任、常務理事も多くが再任されたが一部所管の変更等が行われている。

#### 「経済財政運営と改革の基本方針2017」

6月7日(水)に閣議決定されたいわゆる「骨太の方針2017」について、日歯は9日(金)にプレスリリースを発売し、「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む」旨が明記されたことを歓迎するとの考えを明らかにした。

#### 平成28年度歯科疾患実態調査結果（概要）

6月2日(金)、厚労省は28年度歯科疾患実態調査の結果の概要を発表した。健康日本21（第二次）の計画では、「8020達成者率を平成34年に50%にする」との目標を掲げていたが、今回の調査結果により、この目標がすでに達成されたことが明らかになった。これを受けて日歯は「歯科界はもとより、関係方面が一丸となって

推進した8020運動による国民への啓発活動の成果であると評価したい」「(今後も)オーラルフレイルへの対応も含めて、口腔の健康保持・増進を通じて、国民の更なる健康長寿に貢献していく」との見解を公表した。

#### 平成30年度制度・予算に関する要望（日歯）

日歯が30年度の制度・予算に関する要望書を取りまとめた。8分野24項目の要望が掲げられているが、「1. 医科歯科連携の拡充による歯科医療提供体制の構築」「13. がん連携や糖尿病連携を含む医科歯科連携事業の推進」等、“医科歯科連携”がキーワードの一つになっている。また、厚労省だけでなく文科省の関与も必要な「2. 国民により信頼される歯科医療の提供に向けた研修体制の拡充」「3. 歯学教育の充実等による歯科医師の資質向上」「4. 歯科専門医制度の導入に向けた環境整備」等が新たに加えられていることも注目される。

#### 県医師会との合同研修会の開催

医科歯科連携については、がん患者医科歯科連携等、病院との連携が主体となる事業を先行してきたが、今般、県医師会との間で「開業医レベルでの医科歯科連携の推進が必要」との認識が共有され、その一環として県医及び県歯の合同研修会を実施することで合意した。第1回の研修会は、抗血栓薬への対応や薬剤関連顎骨壊死をテーマに8月6日(日)に開催する。

## 議事

第1号議案	平成28年度三重県歯科医師会会計決算の承認を求める件
第2号議案	収益事業部門に於ける平成28年度分税申告に関する件
第3号議案	歯科保健文化賞受賞者に関する件
第4号議案	役員を選任に関する件

稲本専務理事から、事業活動と管理部門について会務報告を受けた後、議事に移り、上程された4議案が全て可決された。第1号議案の28年度会計決算について稲本専務理事が決算の概要について解説。28年度は、一般正味財産期末残高が期首

に比べて506万円増の9億2,841万円となり2年連続で単年度黒字を達成した。第3号議案では歯科保健文化賞受賞者について審議され、木曾岬町とすることが全員賛成で可決承認された。

(広報情報委員・井上健三 記)

平成29年度

July

## 第6回理事会

平成29年7月2日(日)

三重県歯科医師会館

## 診療報酬の低迷を脱するため「か強診研修会」開催へ



7月2日(日)、平成29年度第6回理事会が開かれた。三重県歯では5月末に開いた社保講習会「審査基準を知る、個別指導を知る」で、社保診療報酬の低迷を脱するポイントの一つとして「か強診」の施設規準届出を呼び掛けたが、そのためには所定の研修会を受講している必要があることから、28年7月に開いたMDAセミナーに続き、今年度も同様の研修会を8月27日(日)に開催することを決めた。8月31日(木)には県歯・郡市歯会の役員連絡協議会を開催することも決定(2年ぶり3回目)。全体会議では岩手県歯・佐藤会長(日歯副会長)を講師に迎えた特別講演も行われる。

## 委員会事業等報告

## ●社会保障委員会

【事業活動】自主懇談・個別指導立会【出席会議】新審査員オリエンテーション(6/8)【報告事項】施設基準の届出状況等の報告(7月1日報告)【協議事項】かかりつけ機能強化型歯科診療所の施設基準の届出に係る研修会(8/27)

## ●医療管理委員会

【事業活動】歯科衛生士職業説明会(6/8)、歯科衛生士研修会(6/11)【出席会議】三重県健康管理事業センター評議員会(6/22)【報告事項】三重県広域災害・救急医療情報システムの更新、歯科医業経営実態調査の集計と分析(平

成28年10月調査)、Yahoo!／Googleディスプレイ広告6月分状況、医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス、歯科衛生士復職支援講習会、歯科相談(2件)【協議事項】歯科助手講習会のテキスト改訂

## ●学術委員会

【出席会議】三重県医師会との合同研修会打合せ(6/29)【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報(HP)、第1回医科・歯科合同研修会(8/6)、第1回学術研修会(9/10)、愛知学院大学歯学部附属病院との連携方法

## ●福祉厚生委員会

【出席会議】愛知県医療信用組合第55期通常総代会(6/29)【協議事項】F1日本グランプリプレミアムエリアの案内

### ●公衆衛生委員会

【事業活動】児童相談所一時保護所入所者への歯科健診・歯科保健指導(6/15)、第5回みえこどもの城キッズおしごと広場(7/1)【出席会議】三重県訪問看護ステーション連絡協議会役員会・総会・中央研修(6/4)、三重県学校保健会第1回評議員会(6/8)、日学歯「学校歯科医生涯研修制度」更新研修(6/13)、第28回日本老年歯科医学会学術大会(6/14・15)、日学歯第1回議事運営特別委員会(6/21)、日学歯第92回定時総会(6/28)【報告事項】学校歯科保健活動に関するアンケート、後期高齢者歯科健診事業、病院歯科における口腔ケア実践研修、食と健康フォーラム、三重県医科歯科連携推進人材養成事業「第5回医科歯科連携推進人材養成研修会」【協議事項】平成29年度地域口腔ケアステーション対応力向上事業(仮称)、後期高齢者歯科健診事業

### ●広報情報委員会

【事業活動】三重テレビ『とってもワクドキ!』(6/1放送)、FM三重『はぴはぴ子育て』(6/9放送)、『日歯広報』都道府県通信(6/1発行、第1686号)【出席会議】三重テレビ『とってもワクドキ!』打合せ(6/29)【協議事項】三重テレビ『とってもワクドキ!』(8/3、歯科衛生士養成学校オープンキャンパス紹介)

### ●災害時の対応・体制に関する委員会

【報告事項】SECOM登録状況(6/28現在)、SECOM安否確認訓練(8/1)、三重県災害対策本部運営要綱改正及び三重県版タイムラインの策定(6/28)、京都府大規模災害時検案訓練(7/1、京都)、平成28年度都道府県災害準備用登録票(日歯)、全国7地区日歯災害コーディネーター研修会(9/23、長野)

### ●日歯委員会報告

【社会保険委員会】共同指導立合(6/22、神奈川県)【税務・青色申告委員会】税制関係に関する現状分析と今後の対応(29年6月)

## その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 日歯・第185回定時代議員会報告(6/15・16)

## 協議事項

1. 県歯・郡市歯会役員連絡協議会(8/31)について
2. 県行政等に対する要望事項について

## 議題

- 第1号：郡市会長会議の招集並びに附議事項に関する件
- 第2号：第14回臨時時代議員会の招集に関する件
- 第3号：第14回臨時時代議員会第1号議案／議事運営特別委員会委員の選出に関する件
- 第4号：第14回臨時時代議員会第2号議案／選挙管理委員会委員の委嘱に関する件
- 第5号：第14回臨時時代議員会第3号議案／裁定審議委員会委員の委嘱に関する件
- 第6号：第14回臨時時代議員会第4号議案／顧問の委嘱に関する件
- 第7号：前任役員・代議員等の表彰について
- 第8号：前任委員への記念品の贈呈について
- 第9号：医療事故処理委員会委員の選任について
- 第10号：委員会全体会議の開催について
- 第11号：互助会給付について(6/2～7/1申請分)

# 県歯常任委員会も新体制で始動

平成29年7月13日（木）

三重県歯科医師会館

7月13日(木)、第3次田所執行部の下、新たに編成された6つの常任委員会が一齐に初会合を開いた。委員会に先立って開かれた全体会議では、冒頭の挨拶に立った田所会長が、会員目線に立った会務運営のためには委員からの意見具申が必要と述べ、事業の立案や運営への積極的な関与を求めた。稲本専務理事から県歯の事業機構等についての説明を受けた後、県歯会館内の会議室等に分かれて各委員会を開催。田所会長はそれぞれの会場を訪ね、一人ひとりに委嘱状を手渡した。委員会では役員から事業内容の説明や報告が行われた他、今後の活動について意見を交わした。

## 公衆衛生委員会

副会長	羽根 司人（鳥羽志摩）	委員	久保田幸伸（亀山）
常務理事	福森 哲也（津）	〃	中藤 健（津）
理事	伊東 学（四日市）	〃	大西 薫児（松阪）
理事	新 達也（伊賀）	〃	富田 薫（伊勢）
理事	伊藤 法彦（松阪）	〃	山本 英志（鳥羽志摩）
委員	二之宮洋平（桑員）	〃	東 千尋（尾鷲）
〃	佐野乃里江（四日市）	〃	前川 守司（南紀）
〃	市場 正訓（鈴鹿）	〃	内田 準子（伊賀）

公衆衛生委員会は、日歯・地域保健委員会の委員長も務める羽根副会長(前・常務理事)統括の下、福森常務理事(前・理事)、再任の伊東理事に新任の新理事、医療管理より担当替えとなった伊藤理事を加えた体制で事業が進められる。本委員会ではフッ化物洗口推進事業から8020推進事業まで、各ライフステージに応じた様々な歯科保健事業を担っており、これらは郡市会単位で行われるものも多いため、今期も各会から1名ずつの委員を招集し確実な連携を目指すこととなった。また、地域口腔ケアステーション充実事業や医科歯科連携事業、さらには児童虐待予防事業、障がい者歯科保健推進事業、認知症への対応まで事業内容も幅広く、他の委員会との協働も推進する方針だ。



## 社会保障委員会

副会長	大杉和司（津）	委員	金原耕司（亀山）
常務理事	前田圭司（津）	〃	亀井貴彦（津）
理事	鳴神茂幹（鈴鹿）	〃	植松康明（松阪）
理事	川瀬哲人（桑員）	〃	佐々木和宏（伊勢）
理事	浜瀬太郎（松阪）	〃	谷口八起（鳥羽志摩）
委員	水野祥幸（桑員）	〃	渡邊克仁（尾鷲）
〃	進士史明（四日市）	〃	斎藤鉄郎（南紀）
〃	萬代慶太（鈴鹿）	〃	大門弘治（伊賀）



大杉副会長が統括する社会保障委員会は、前田常務理事(前・理事)が実務の中心となり、2期目の川瀬理事、浜瀬理事に前期は社保委員を務めた鳴神理事を加えた体制で会務に当たる。会員が安心して日々の診療に臨めるよう、▽行政指導対策▽会員からの質問への回答▽各種情報発信▽診療報酬改定対応—等を行う他、審査基準等についても審査委員会と協議を重ね、低点数からの脱却を目指す。委員には県下全郡市会より11名が選任され、委員長に谷口委員、副委員長に斎藤委員が就任した。今期は社会保障委員経験者も多く、情報伝達の窓口となることはもちろん、行政指導対策・診療報酬改定対応においても理事同様の働きが期待されている。平成30年医療介護同時改定に向け万全の体制が整った。

## 医療管理委員会

副会長	早川豊治（四日市）	委員	飯田務（津）
理事	橋本淳二（鈴鹿）	〃	稲森康二郎（松阪）
理事	桑名良尚（津）	〃	井上健三（伊賀）
委員	近藤聡（四日市）		

医療管理委員会は引き続き早川副会長の統括の下、公衆衛生委員会から異動となった橋本理事(福祉厚生兼務)、日歯・医療管理委員会委員長も務める桑名理事という体制になった。委員は近藤委員(前・公衆衛生委員)、飯田委員、稲森委員、井上委員(前・広報情報委員)の新任4名。昨今、新聞等で取り上げられることの多い治療器具の滅菌等に関し講習会等を通じて会員に周知徹底し、地域住民に対して安心して医療を受けることのできるよう努める。また、歯科衛生士需給対策に関しては、復職支援事業や中高生に対しての周知等、より一層力を入れて臨みたい。



### 福祉厚生委員会

副会長 早川 豊治 (四日市)  
 理事 橋本 淳二 (鈴鹿)  
 委員 山下 知彦 (四日市)

委員 別所 史博 (津)  
 " 谷 宣幸 (松阪)



早川副会長が引き続き統括する福祉厚生委員会は、今期から新たに橋本理事が担当することになった。委員は山下委員、谷委員が再任となり、別所委員が加わった。橋本理事は今期より三歯国保組合及び三歯協同組合の役員も兼務しており、会員の互助会事業やコ・デンタルスタッフを含めた福祉厚生事業の充実と円滑な活用を図る役割を担っている。また、終身会員の交流の場である睦寿会も担当する等、会員同士の親睦を深める役割も担う。

### 学術委員会

副会長 大杉 和司 (津)  
 理事 蛭川 幸史 (桑員)  
 委員 中野 雅也 (桑員)

委員 林 竜一郎 (鈴鹿)  
 " 中瀬 実 (津)  
 " 山口 達也 (鳥羽志摩)

学術委員会は引き続き、大杉副会長と蛭川理事が担当。委員には、再任の中瀬委員、山口委員に中野委員、林委員が新たに加わった。委員長には最も若い山口委員が選出され、今後は委員長を中心に2年間の学術研修会の開催内容について協議していくことを確認した。学術の担当する研修会は、定例となってい



る年2回の学術研修会に加え、今年度から医科歯科連携に関連して医師会との合同研修会、愛知学院大学歯学部附属病院との連携講演会が開催される予定。三重県で開催される2021年の国体に向け、会員向けのスポーツ歯学に関する研修会を2回開催するとともに、国体等への救護班に対し歯科医師を派遣できるよう関連団体との連携強化を行う予定だ。



## 広報情報委員会

常務理事 太田 賢 志 (津)  
 理 事 熊 谷 涉 (伊勢)  
 理 事 蛭 川 幸 史 (桑員)  
 委 員 廣 田 好 昭 (桑員)  
 " 深 水 陽 介 (四日市)

委 員 川 村 重 雄 (鈴鹿)  
 " 佐 藤 文 仁 (津)  
 " 川 村 英 司 (松阪)  
 " 加 藤 直 輝 (伊勢)  
 " 辻 村 政 次 郎 (伊賀)



広報情報委員会は9年目を迎える太田常務理事が統括し、熊谷理事が対外広報分野で、蛭川理事が情報分析分野でこれを支える体制が続く。委員7名のうち、3期目の廣田委員・加藤委員、2期目の深水委員・佐藤委員・川村(英)委員(委員長)という若いながら経験豊富な5名が続投。ここに川村(重)委員・辻村委員という清新な2名が加わった。『三歯会報』の記事を作成するために郡市会長会議や代議員会の取材に入ることもあり、県歯の動きを間近で見ることができるのがこの委員会の特徴の一つでもある。委員には会員たちを代表する「目」となって、県歯の事業・会務を見つめ、それを伝えていく役割が期待される。また、もう一つの大きな事業である「最新歯科医療実態調査」は会員診療所の実態を知る貴重な機会である。「耳」を澄まして会員たちの声をしっかりと聴くことを心掛けたい。

## 平成29年度三重県警察歯科医会定期総会／第3回三重県警察医研修会

平成29年7月30日（日） プラザ洞津



7月30日(日)、津市内で三重県警察歯科医会の平成29年度定期総会が開かれた。27年7月の設立以来3度目となる。今年は歯科医師会の役員改選年度でもあり、三重県警察医を委嘱された顔ぶれも一部入れ替えがあった。議事では、理事及び監事の改選についての議案が上程され、理事8名と監事2名を選任。辻 哲氏(桑員)が警察医会会長に再任され、新たに大杉和司氏(津)が副会長に就任した。その他、28年度決算及び29年度予算、同事業計画等が審議され、いずれも原案通り可決された。併せて熊谷理事による症例報告会も行われ、最近の検案事例について紹介された他、実際の検案の様子を収めた動画が供覧された。



三重県警察歯科医会の総会終了後には、同会場

で医科の警察医も加わって、三重県医と三重県歯の共催による第3回三重県警察医研修会が開かれた。冒頭、三重県警本部・奥野刑事部長、三重県医・青木会長、三重県歯・田所会長がそれぞれ挨拶に立ち、昭和61年から医科歯科合同で研鑽を重ねてきた三重県警察医会が2年前に発展的解消を迎えた後も、県警・県医・県歯が“顔の見える関係”を引き継いでいることの意義を改めて確認した。



研修では、三重県警刑事部捜査第一課・山崎正法上席検視官が三重県における死体取扱い状況について講演。その後、国立科学博物館人類研究部人類史研究グループ研究主幹の坂上和弘氏が自然人類学の一つである「法医人類学」についての特別講演を行った。国内でも数少ない法医人類学の専門家である坂上氏は、自らを「骨を偏愛する研究者」と位置付けつつ、1972年に法医人類学会が設立されて以降の興味深い学術エピソードを紹介。残された人骨から様々な情報を読み取る鑑定の手順について、豊富な事例を示しながら詳しく解説した。2時間にわたる講演だったが、その巧みな語り口で最後まで受講者の興味を引き付けていた。

(常務理事・太田賢志 記)

## 上場株式等の配当所得等の住民税申告不要制度について

Q：平成29年度税制改正において、上場株式等の配当所得等について、「所得税と異なる課税方式により個人住民税を課することができることを明確化する」と記載されていますが、どのようなことでしょうか。

A：上場株式等の配当所得や源泉徴収選択口座の譲渡所得（以下「上場株式等の配当所得等」といいます）については、所得税の確定申告不要制度と個人住民税の申告不要制度があります。この申告不要制度は所得税15.315%、住民税5%の源泉徴収のみで課税が終了する制度です。

しかし、上場株式等の配当所得金額を含めた総合課税の合計所得金額から所得控除額を控除した所得金額（以下「課税所得金額」といいます）が一定額以下の方は、所得税の確定申告をすることによって、所得税の累進税率と所得税の税額控除である配当控除額（原則として、配当所得の10%）を活用して所得税の負担軽減を受けることができ、個人住民税は申告不要制度を選択することができます。この方法のことを「所得税と異なる課税方式により個人住民税を課する」と表現します。

従前の個人住民税の申告不要制度の取扱いは、所得税の確定申告書を提出する前に、上場株式等の配当所得等の金額を記載しない住民税申告書を提出した場合に適用されていました。今回の改正は、所得税の確定申告書を提出した後に、上場株式等に係る配当所得等の金額を記載しない個人住民税の申告書が、納税通知書が到達する（市町村の希望は5月31日）までに提出があった場合も認められることとなりました。

なお、既に、個人住民税の納税通知書が送達されている場合には、その納税通知書に係る年度分の個人住民税について遡及して課税方式の変更を求められません。

（注）上場株式等の配当所得等の個人住民税申告不要制度を選択する場合は、住民税申告書の上部余白に「上場株式等に係る配当所得等の申告不要制度を選択する」と記載するとともに、配当所得金額又は上場株式等の譲渡所得金額の欄に「申告不要制度選択」と記載します。

上場株式等の配当所得（以下「配当所得」といいます）については、次の所得税と個人住民税の課税方式を選択することができますので、確定申告時期には関与税理士に試算を依頼しましょう。

課税所得	所得税	住民税	効 果
0円	申告する	申告する	配当所得に係る源泉所得税（15.315%）と特別徴収の住民税（5%）が還付される
0円から約900万円	申告する	申告しない	所得税は税額控除である配当控除等で負担軽減 住民税は配当所得に係る特別徴収額（5%）で終了
約900万円超	申告しない	申告しない	配当所得は、所得税の源泉徴収税額（15.315%）と住民税の特別徴収額（5%）で課税が終了する

このほか、上場株式等の譲渡損失についても、所得税は申告分離課税制度を選択して損益通算や繰越控除を申告し、個人住民税は申告不要制度を選択することができます。



## 6月・7月会務日誌

## Association Diary

## 6月

- |     |                                                                                                     |                                                                                                   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1日  | 第3回理事会開催                                                                                            | 度定時総会に桑名理事出席                                                                                      |
| 3日  | 第25回三重NST研究会学術集会に大杉副会長出席                                                                            | 15・16日 日本歯科医師会第185回定時代議員会に田所会長、稲本専務理事出席                                                           |
| 4日  | 平成29年度三重県訪問看護ステーション連絡協議会役員会・総会・中央研修に福森理事出席                                                          | 16日 第28回日本老年歯科医学会学術大会が愛知県で開催され早川副会長、太田常務理事、桑名理事、伊藤理事出席                                            |
| 8日  | 新審査員オリエンテーション、平成29年度歯科衛生士職業説明会開催<br>三重県学校保健会平成29年度第1回評議員会に羽根常務理事、福森理事、伊東理事出席                        | 21日 日本学校歯科医会第1回議事運営特別委員会に中井副会長出席                                                                  |
| 11日 | 平成29年度歯科衛生士研修会開催<br>第2回社会歯科学会総会・学術大会が東京都で開催され稲本専務理事出席                                               | 22日 議事運営特別委員会開催<br>三重県健康管理事業センター評議員会に田所会長出席                                                       |
| 13日 | 日本学校歯科医会「学校歯科医生涯研修制度」更新研修が東京都で開催され伊東理事出席                                                            | 25日 第13回定時代議員会、第4回理事会開催                                                                           |
| 14日 | 第28回日本老年歯科医学会学術大会が愛知県で開催され羽根常務理事、福森理事、橋本理事出席                                                        | 27日 公益財団法人8020推進財団第13回評議員会に田所会長出席                                                                 |
| 15日 | 第28回日本老年歯科医学会学術大会が愛知県で開催され羽根常務理事、福森理事出席<br>松阪地区歯科医師会大規模災害時の身元確認等の講習会に熊谷理事出席<br>みえ犯罪被害者総合支援センター平成29年 | 28日 三重県災害対策本部運営要綱改正及び三重県版タイムライン（総括部隊以外の他部隊）の策定に関する第1回ワーキンググループに桑名理事出席<br>日本学校歯科医会第92回定時総会に中井副会長出席 |
|     |                                                                                                     | 29日 常務理事会、第5回理事会開催<br>愛知県医療信用組合第55期通常総代会が愛知県で開催され橋本理事出席                                           |
|     |                                                                                                     | 30日 平成29年度第1回三重県がん対策推進協議会に田所会長出席                                                                  |

## 7月

- |    |                           |    |                      |
|----|---------------------------|----|----------------------|
| 1日 | 京都府大規模災害時検案訓練に熊谷理事、桑名理事出席 | 2日 | 第6回理事会開催             |
|    |                           | 3日 | 平成30年度全国高等学校総合体育大会三重 |



## Mie Dental Association

- 県実行委員会第3回総会に田所会長出席
- 4日 平成29年度第1回三重県在宅医療推進懇話会に羽根副会長出席
- 5日 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール県審査開催  
「歯と口の健康づくり」に係る研修会に伊東理事出席  
「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」次期計画策定ワーキングに伊藤理事出席
- 9日 第2回三重県小児在宅医療実技講習会・講演会に羽根副会長、福森常務理事出席
- 10日 平成29年度第1回三重県保険者協議会に田所会長出席
- 11日 平成29年度第1回三重県医療審議会災害医療対策部に稲本専務理事出席
- 13日 委員会全体会議、平成29年度歯と口の健康週間各事業県審査、児童相談所一時保護所入所者への歯科健診・歯科保健指導打合せ開催
- 14日 平成29年度第1回三重県医療審議会救急医療部会に早川副会長出席
- 15・16日 第58回日本歯科医療管理学会総会・学術大会が福岡県で開催され早川副会長、桑名理事出席  
日本体育協議会公認スポーツデンティスト養成講習会（スポーツ歯科医学Ⅰ）が東京都で開催され伊東理事、伊藤理事出席
- 16日 東海オーラルマネジメント研究会第0回摂食嚥下研修セミナー、第3回東海オーラルマネジメント研究会・世話人会が愛知県で開催され羽根副会長、福森常務理事出席
- 20日 平成29年度第1回学校保健総合支援事業協議会に羽根副会長出席  
平成29年度三重県公衆衛生審議会地域・職域連携部会に福森常務理事出席
- 21日 平成29年度第1回三重県医療審議会に田所会長出席
- 22日 第1回東海信越地区歯科医師会専務理事連絡協議会が長野県で開催され稲本専務理事出席  
みえ摂食嚥下リハビリテーション研究会世話人会及び第19回学術集會に福森常務理事出席
- 23日 三重県医師会トップセミナーに田所会長、大杉副会長、早川副会長、羽根副会長、稲本専務理事出席
- 25日 社保・国保審査委員会（歯科）歯科医師会連絡協議会開催
- 26日 日本歯科医師会第1回社会保険委員会に大杉副会長出席
- 27日 第2回郡市会長会議、第14回臨時代議員会開催
- 30日 平成29年度三重県警察歯科医会定期総会、第3回三重県警察医研修会に警察医出席
- 31日 第76回国民体育大会三重県準備委員会第10回常任委員会及び第6回総会に田所会長出席





# 会員消息 Member's News

## 本会会員数 (8月1日現在)

正会員第1種 (一般)	695名
正会員第2種 (勤務)	27名
正会員終身	129名
準会員第3種 (法人)	8名
準会員第4種 (直屬)	2名
長期の疾病等の会員	2名
計	863名

## 日歯会員数 64,910名 (6月30日現在)

謹んでおくやみ申し上げます



岡田方昭先生 (松阪)

去る6月1日、お亡くなりになりました。

享年89歳

## 新入会員



こやま ゆう 小山 悠先生 (8. 1付)

診熊野市井戸町651-1

小山歯科医院

電話 0597-89-5058

FAX 0597-89-5062

(南紀)



野村博一先生 (尾鷲)

去る7月14日、お亡くなりになりました。

享年93歳

## 障害者歯科センター診療状況

### 6月

診療日	8日
診療担当者	常勤1名、非常勤6名 内訳・会員2名、大学4名
延患者数	141名

### 7月

診療日	7日
診療担当者	常勤1名、非常勤6名 内訳・会員2名、大学4名
延患者数	134名



# 新入会員プロフィール

# Rookie's Profile

こやま ゆう  
小山 悠先生（南紀）

## 1. 学歴

高校 三重県立木本高等学校

大学 日本大学松戸歯学部

（平成19年度卒業）

## 2. 卒業後の研修先・勤務先

平成20年 4月 日本大学松戸歯学部

臨床研修

平成21年 4月 日本大学板橋病院

歯科口腔外科

平成24年 4月 小山歯科医院

## 3. メッセージ

はじめまして。この度、入会させていただくことになりました小山 悠と申します。

生まれ育った三重の地域医療に貢献できるように、自分にできることから一步步頑張っていきたいと思います。

まだまだ未熟ではございますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。

## 学校安全支援に関する情報の提供 ～独立行政法人日本スポーツ振興センター～

事故防止のための取組を支援しています。

<Webサイトでの情報提供>



### ①刊行物等

例)『学校の管理下の災害(事例・統計データ)』

死亡・障害の事例や、各年度に医療費の給付を行った負傷・疾病の件数を様々な種別に分類した帳票を掲載しています。

例)映像資料『スポーツ活動中の歯・口のけがの防止と応急処置』

けがをしないためにできることと、けがをした時の応急処置について、わかりやすく説明しています。



### ②学校事故事例検索データベース

災害共済給付において、平成17年度から平成27年度に給付した総数6,079件の死亡・障害事例が条件検索できます！

### ③教材カード

統計情報や事故事例を取り入れた学校現場ですぐに活用できる、事故防止啓発用A4判カードです。

無料ダウンロードできます！



他にも、学校安全に関する情報が満載です！ぜひ、一度「学校安全Web」で検索してみてください。

学校安全Web

検索



## 告知板

## Information

## 日本顎咬合学会中部支部学術大会のお知らせ

日 時：平成29年11月12日(日) 9:00~17:00

場 所：ウインク愛知

## 基調講演

講 師：谷口 威夫先生（歯科医師） 山岸 貴美恵先生（歯科衛生士）

演 題：6 mm以上の歯周ポケットを基本治療で治す  
ー医院の総合力を上げる為に私達がやってきたことー



## 所属学会

元日本歯周病学会常任理事 指導医 専門医  
元日本臨床歯周病学会理事長 指導医 認定医  
日本顎咬合学会 評議員 指導医

## 著書

6 mm以上の歯周ポケットも改善できる8つの階段  
(デンタルダイヤモンド社)

参 加 費：会員 5,000円 非会員 10,000円

歯科衛生士・歯科技工士・歯科助手 3,000円（全て弁当付き）

申 込 み 先：FAX 052-323-8011 TEL 052-331-6480

下記記入の上、FAXお願いいたします

申込み締切日：平成29年10月31日(火)

問い合わせ先：日本顎咬合学会中部支部 担当 山中康寛（山中歯科医院）

氏 名				住 所		
医院名				TEL		
<input type="checkbox"/> 会員 (No. )				<input type="checkbox"/> 非 会 員		
<input type="checkbox"/> 歯科医師	<input type="checkbox"/> 歯科衛生士	<input type="checkbox"/> 歯科技工士	<input type="checkbox"/> 歯科助手			
参加費合計						





## はまゆう会特別講演会（2017年秋季）の御案内

講師：船登 彰芳先生 飯田 吉郎先生

講演内容：長期から観たインプラント治療－有効性と克服すべき問題－



船登 彰芳先生（金沢市開業）

5 D ファウンダー

著書 4-D コンセプトインプラントセラピー  
審美治療のためのティッシュマネジメント  
のテクニックとタイミング  
（クインテッセンス 2008年）

飯田 吉郎先生（名古屋市開業）

E A O 認定医

日時：2017年11月19日(日) 12:00～16:00

場所：三重県総合文化センター大会議室（文化会館棟2階）

会費：当日会場にて現金の方 10,000円

事前振込の方（9月30日まで） 8,000円

百五銀行 松阪支店（普）1243309

はまゆう会 会計 村田幸一郎（ハマユウカイ カケイ ムラタ コウイチロウ）

講演会終了後は懇親会を予定しております（場所は未定）

出席者には、後日懇親会への出欠を確認させていただきます

※申込みは10月31日(火)までに下記メールアドレスまたはFAXにてお願いいたします

申込み先：宇治山田歯科医院 e-mail：info@ujiyamada.com FAX：0596（21）5333

フリガナ	はまゆう会	TEL/FAX
お名前	会員・OB会員・ 非会員	
医院名・ご住所	<input type="checkbox"/> 開業医 <input type="checkbox"/> 勤務医	メールアドレス



# 互助会の現況 Mutual Aid Association

(29年6月1日～30日)

(29年7月1日～31日)

**第1部 (疾病共済)**

入会 0名 退会 0名 累計 719名

収入累計	182,541,014円	}	繰越	182,539,514円
			入金	1,500円

支 出 0円

残 高	182,541,014円	}	定期	138,000,000円
			普通	44,541,014円
			国債	0円

療養給付：0名

死亡給付：0名

**第1部 (疾病共済)**

入会 0名 退会 0名 累計 719名

収入累計	182,541,014円	}	繰越	182,541,014円
			入金	0円

支 出 600,000円

残 高	181,941,014円	}	定期	138,000,000円
			普通	43,941,014円
			国債	0円

療養給付：1名

死亡給付：0名

**第2部 (火災・災害共済)**

入会 0名 退会 1名 累計 725名

収入累計	162,744,545円	}	繰越	162,744,545円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	162,744,545円	}	定期	110,690,000円
			普通	52,054,545円

**第2部 (火災・災害共済)**

入会 0名 退会 0名 累計 725名

収入累計	162,744,545円	}	繰越	162,744,545円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	162,744,545円	}	定期	110,690,000円
			普通	52,054,545円

平成29年2月診療分歯科診療報酬状況 (三重県)							
		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一 般	本 人	1.6	672.0	1,088.1	1.7	670.5	1,148.9
	家 族	1.5	631.9	935.4			
後期高齢者医療		—	—	—	1.8	711.3	1,297.8

平成29年3月診療分歯科診療報酬状況 (三重県)							
		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一 般	本 人	1.7	665.9	1,118.1	1.8	666.6	1,174.2
	家 族	1.5	635.5	929.6			
後期高齢者医療		—	—	—	1.9	710.6	1,336.1

## 武田理事長勇退に伴い中井執行部が発足

国保組合：理事長に中井孝佳氏、副理事長に前田和賢氏が就任



中井孝佳理事長



前田和賢副理事長



橋本淳二  
法令遵守担当理事

### 役員名簿

役職	氏名	
理事長	中井孝佳	(尾鷲)
副理事長	前田和賢	(津)
常務理事	稲本良則	(伊賀)
常務理事	熊谷 涉	(伊勢)
理事	前田圭司	(津)
理事	橋本淳二	(鈴鹿)
監事	宮田 保	(桑員)
監事	寺辺勝之	(津)

任期満了に伴う三重県歯科医師国保組合の役員改選では、3期6年にわたって理事長を務めた武田良一氏が勇退し、新たに中井孝佳氏を理事長とした執行部が発足した。副理事長には前・津歯科医師会会長の前田和賢氏、法令遵守担当理事には橋本淳二氏が就任した。

協同組合：理事長に中井孝佳氏、副理事長に東惣一郎氏と早川豊治氏が就任



中井孝佳理事長



東惣一郎副理事長



早川豊治副理事長

### 役員名簿

役職	氏名	
理事長	中井孝佳	(尾鷲)
副理事長	東惣一郎	(松阪)
副理事長	早川豊治	(四日市)
専務理事	稲本良則	(伊賀)
常務理事	熊谷 涉	(伊勢)
理事	前田和賢	(津)
理事	橋本淳二	(鈴鹿)
理事	蛭川幸史	(桑員)
理事	桑名良尚	(津)
監事	宮田 保	(桑員)
監事	寺辺勝之	(津)

三重県歯科医師協同組合の役員改選においても武田良一氏が勇退。国保組合と同じく中井孝佳氏が後継の理事長に就任し、引き続き両組合の協調が図られることとなった。副理事長は再任の東惣一郎氏と新任の早川豊治氏。専務理事は引き続き稲本良則氏が務める。

## 国保組合第143回臨時組合会



6月25日(日)、第143回臨時組合会が開かれた。武田理事長は冒頭の挨拶の中で、28年度収支は約9,000万円の黒字となったものの、28～32年度ま

で段階的に国庫補助率が削減されるため、今後も予断を許さない状況が続くとの認識を示した。中井副理事長からの28年度事業実績報告、宮田監事からの28年度事務監査報告を受けた後、議事に移り、決算等の議案が承認された。次期役員については、今限りでの勇退を表明した武田理事長が中井孝佳氏(尾鷲)を次期理事長に推薦し、満場一致でこれを承認。他の役員については中井氏に一任され、前田和賢氏(津)を副理事長とした他、5名の理事が選任された。監事は立候補により現職の宮田 保氏(桑員)と寺辺勝之氏(津)がともに再任された。

## 協同組合第92回通常総代会



6月25日(日)、三齒協同組合の第92回通常総代会が開かれた。武田理事長は挨拶の中で、4月より新たに始まった家庭用常備薬等の斡旋販売について報告するとともに、グループ生命保険へのさらなる加入促進について理解を求めた。協同組合

の28年度事業報告と28年度株式会社エムディ決算報告の後、議事に移り、▽28年度決算関係書類承認▽28年度労働保険事務組合特別会計決算関係書類承認並びに剰余金処分▽28年度剰余金処分▽役員改選一等について審議され、いずれも可決成立した。役員改選に当たっては武田理事長が勇退の意向を表明し、後継に国保組合と同様に中井孝佳氏(尾鷲)を推薦したところ、満場一致で承認された。その他の理事については中井氏に一任され、副理事長の東惣一郎氏(松阪・再任)、早川豊治氏(四日市・新任)の他、6名を選任。監事は立候補により現職の宮田 保氏(桑員)と寺辺勝之氏(津)がともに再任された。

## 全協第69回通常総会

6月22日(木)、仙台市内で全国国民健康保険組合協会(全協)の第69回通常総会が開かれた。加盟している全国137組合のうち112の組合から321名が出席し、三齒国保組合からは武田理事長と熊谷常務理事が出席した。議事では、▽28年度事業報告▽28年度一般会計収支補正予算▽28年度

一般会計収支決算▽28年度共同事業等特別会計収支決算▽28年度高額医療費共同事業特別会計収支決算▽任期満了に伴う役員の選任▽第71回通常総会の開催地一について審議された。補正予算では事務室移転に係る費用が承認され、次期会長には現職の真野 章氏が再任された。

# 国保組合の現況

平成29年4月／5月

## 保険給付状況

		29年4月		
		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,579	52,303,586	36,855,945
	累計	3,579	52,303,586	36,855,945
療養費	当月分	85		376,150
	累計	85		376,150
高額療養費	当月分	32		8,414,314
	累計	32		8,414,314
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	5		2,100,000
	累計	5		2,100,000
葬祭費	当月分	1		150,000
	累計	1		150,000
食事療養標準負担額減額差額	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	19		647,000
	累計	19		647,000

		29年5月		
		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,427	43,642,920	30,795,229
	累計	7,006	95,946,506	67,651,174
療養費	当月分	100		382,186
	累計	185		758,336
高額療養費	当月分	26		6,363,191
	累計	58		14,777,505
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	5		2,100,000
	累計	5		2,100,000
葬祭費	当月分	4		530,000
	累計	5		680,000
食事療養標準負担額減額差額	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	8		410,000
	累計	27		1,057,000

## 収支状況

		29年度29年5月累計
区分	金額	
歳入合計	167,738,855	
歳出合計	55,671,745	
収支差引残高	112,067,110	

		29年度29年6月累計
区分	金額	
歳入合計	538,949,197	
歳出合計	144,646,204	
収支差引残高	394,302,993	

		28年度29年5月累計
区分	金額	
歳入合計	1,386,629,120	
歳出合計	1,109,265,253	
収支差引残高	277,363,867	

## 被保険者異動状況

		29年6月30日現在	
区分	被保険者数	前月との比較	
組合員	2,770	△ 7	
家族	1,481	1	
計	4,251	△ 6	

		29年7月31日現在	
区分	被保険者数	前月との比較	
組合員	2,752	△ 18	
家族	1,474	△ 7	
計	4,226	△ 25	

## 編集後記

## Editor's Note

県歯の広報事業に関わって8年が過ぎました。『三歯会報』の編集作業等に携わり、何をどう伝えるのかを意識し、読み手の立場を考えること等について太田常務理事から指導を受けてきました。それ以前には、様々な会議に出席しても挨拶等で語られる内容にはあまり気に留めていなかったのですが、今は誰がどのような立場で、どんなお話をされるのか興味をもって拝聴しています。

自分は人前で話をするのもそれほど得意ではな

かったのですが、こうした意識が身に付くにつれ、報道機関への事業内容の告知等が以前に比べてスムーズに運べるようになりました。

対外広報は新聞、テレビ、ラジオ等を通じて正確に情報を伝え、効果的に周知していくことが望まれますが、現在スマートフォンを活用する県民も増えており、SNS等を通じた広報活動も今後の課題になりそうです。

(理事・熊谷 渉 記)

## 三重県歯科医師会無料職業紹介所について

三重県歯科医師会では厚生労働大臣の許可を受けて、歯科医療技術者（歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手）を対象とした無料職業紹介事業を行っています。職業紹介を希望される場合、求職は働く意欲がある方なら常勤、パートを問いません。申し込みにより希望と能力に応ずる職業に速やかに就くことができるよう極力お世話をいたします。

## ●求職者の場合

- ・ 所定の求職票に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、求人者の閲覧をする。
- ・ 条件が合えば面接を行う。

## ●求人者の場合

- ・ 所定の求人申込書に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、条件の合った求職者を探す。
- ・ 合否結果については、当紹介所に結果報告する。



※ 下記へ連絡いただければ関係書類を送付します。

公益社団法人 三重県歯科医師会  
 歯科医療技術者等無料職業紹介所  
 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2  
 TEL 059-227-6480

詳しくはWEBで！

[検索](#) [三重県歯科医師会無料職業紹介所](#)

# 医療後継者育成は中学校から

## 首都圏唯一の「全寮制・中高一貫校」

**News** 2018年4月より医・歯学部進学希望者向け「医進・特進コース」スタート



活躍する本校卒業生



スーパーイングリッシュコース（中学校）

**学校説明会／個別相談会等** 本校HP、お電話よりお申込みください。

**中学校**：9月10日①・11月19日①  
 （体験寮泊会 10月8日①～10月9日② 1泊2日）

**高等学校**：10月28日③・11月23日④・12月9日⑤

### 創立以来の輝かしい医・歯学部合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	209
北海道大学	3	自治医科大学	2	東北大学	1	昭和大学	62
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	愛知学院大学	18
名古屋大学	3	日本医科大学	38	東京医科歯科大学	6	大阪歯科大学	19
大阪大学	1	東京慈恵会医科大学	21	新潟大学	3	北海道医療大学	46
九州大学	1	順天堂大学	57	岡山大学	1	岩手医科大学	41
東京医科歯科大学	1	昭和大学	65	広島大学	2	奥羽大学	104
千葉大学	7	日本大学	78	徳島大学	1	明海大学	165
筑波大学	2	東京医科大学	57	長崎大学	2	神奈川歯科大学	90
群馬大学	7	東邦大学	87	鹿児島大学	2	鶴見大学	98
新潟大学	7	東京女子医科大学	15	九州歯科大学	4	松本歯科大学	82
防衛医科大学校	10	獨協医科大学	134	東京歯科大学	84	朝日大学	35
上記以外、国公立 18 大学 74 名、私立 18 大学 879 名				日本大学・歯、松戸歯 156 福岡歯科大学 2			

※数字は1982年～2017年度の延べ人数※順不同

**高校生（通学制・寮制）も募集しています。**

学校法人 秀明学園 ※授業や寮の見学は随時可能です。入試室までお問合せください。

**秀明中学校・高等学校**

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎ 049-232-3311（入試室直通） <http://www.shumei.ac.jp>

秀明学園

検索

# 愛知県医療信用組合は、歯科医師のための「相互扶助」の金融機関です。

昭和37年設立の「歯科医の歯科医による歯科医のための組合」です。

## ●ご預金●

市中銀行より利率の高い預金  
普通預金、積立預金、定期預金  
将来の貯蓄にメリット大 など  
キャッシュカードは全国の金融  
機関並びに大手コンビニATMで  
も引き出しできます

## ●ご融資●

歯科医師会入会金ローン  
開業資金  
運転資金、設備資金  
自動車ローン  
後継者の学資ローン など



詳細はホームページを  
ご参照ください。

愛知県医療信用組合

検索

<http://www.iryoushin.com/>

# 愛知県医療信用組合

〒460-0002  
名古屋市中区丸の内三丁目5番18号  
愛知県歯科医師会館6階

TEL: (052) 962-9569 FAX: (052) 951-8651

# いつも貴金属リサイクルの 最先端に私たちはいます。



## 純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属ゴールドクラブで  
純金積立をしませんか?  
(横浜金属株式会社運用)



## ジュエリー買取り

貴金属精錬グループだからこそ  
どこよりも高値買取致します。

## 歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材  
スクラップを受託精練回収及び買取  
致します。

### インターネット特典

ホームページをご覧になられたお客様

精練基本料金を  
無料サービス

納期  
20日以内の  
お支払い

ESTABLISHMENT  
1958



YOKOHAMA METAL CO., LTD.

横浜金属商事株式会社

本社/〒252-0132 神奈川県横浜市緑区橋本台3-5-2 映の原工業団地内  
Tel:042-774-5481 Fax:042-773-7266

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・函館(営)・釧路(営)・  
北陸(営)・四国(営)



0120-14-4580

ホームページ <http://www.yk-metal.com/>

- 一般社団法人 日本経済団体連合会会員(横浜金属株)
- 一般社団法人 日本金地金流通協会正会員(横浜金属株)
- L.M.E.(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- (株)東京商品取引所 銀地金受渡共用指定ブランド
- (株)東京商品取引所 銀地金指定鑑定業者
- 日本工業規格認証取得工場(銀地金)
- ISO 9001 認証登録(横浜金属株)
- ISO 14001 認証登録  
(横浜金属商事(株)環境リサイクル部仙台事業所)

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。





SOMPO  
ホールディングス  
保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜の三重県オリジナル自動車保険

安心・安全のお参りつき

# 『THE クルマの保険 三重』



赤目四十八滝 (写真提供:赤目四十八滝渓谷保勝会)



四日市工場夜景 (写真提供:四日市観光協会)



伊勢神宮 (写真提供:神宮司庁)



賢島 (写真提供:伊勢志摩国立公園協会)

損保ジャパン日本興亜は、三重県と「地域産業の支援等に関する包括協定」を締結し、三重県民の皆さまの安心・安全なくらしの実現に向け、協働した取り組みを行っています。

## 特長① 安心補償

地震・噴火・津波  
車両全損時一時金特約が付帯されます！

## 特長② 交通安全

安心・安全のお参りつき！ 全国初！

## 特長③ 社会貢献

三重県の災害ボランティア活動の  
支援に貢献できます！ 全国初！

【引受保険会社】



SOMPO ホールディングス | 保険の先へ、挑む。  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三重支店 津支社 〒514-0004 三重県津市栄町3-115  
損保ジャパン日本興亜ビル6F TEL 059-226-3011  
公式ウェブサイト <http://www.sjnk.co.jp/>

- ★本取組みは2016年12月の発売から1年間を実施期間とします。以降はこの商品の普及状況を勘案して実施の継続を検討します。また、予告なく終了することがありますので、あらかじめご了承をお願いします。
- ★「THE クルマの保険 三重」は、「個人用自動車保険」または「一般自動車保険」に「地震・噴火・津波 車両全損時一時金特約」を付帯したプランのペットネームです。
- ★「THE クルマの保険 三重」はご加入者さまの交通安全を祈願する商品ですが、「THE クルマの保険 三重」にご加入された皆さまに事故が発生しないことをお約束するものではありません。
- ★損保ジャパン日本興亜は、特定の政治や宗教団体とは無関係であり、信仰等をお勧めすることは一切ありません。

会員好評受付中!

# mint

三重インターネットサービス

ブロードバンドが未来をひろく!

mintはインターネットをトータルにサポートします。

<http://www.mint.or.jp/>

お問い合わせは

MDT 三重データ通信株式会社

TEL : 059-223-1818

E-Mail : [mint@mint.or.jp](mailto:mint@mint.or.jp)

Thinking ahead. Focused on life.



# Veraview X800

New Frontier of the X-ray

ベラビュー X800は、CT撮影に加えパノラマ/セファロ撮影を1台で可能にしたAll-in-oneタイプのX線診断装置。高解像度、ボクセルサイズ80 $\mu$ mのCT撮影を実現。CT撮影は、水平にX線を照射することで、アーチファクトの少ない画像を取得できます。

さらに、高精細な360度CT撮影モードとハイスピードで低照射線量の180度CT撮影モードを搭載し、診断目的に合わせた撮影を行うことができます。

## Debut



発売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-10 〒564-8650 T 06. 6300 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3634 6161  
お問合せ: お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800. 222 8020 (フリーコール) 製造販売・製造 株式会社 モリタ製作所 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 T 075. 611 2141  
販売名: ベラビュー X800 標準価格: 3,600,000円～(消費税別) 2016年10月21日現在 一般的名称: デジタル式歯科用パノラマ・断層撮影X線診断装置  
機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 228ACB/X00008000  
詳細な製品情報につきましては、こちらを参照ください。 [http://www.dental-plaza.com/article/veraview\\_x800](http://www.dental-plaza.com/article/veraview_x800)